



ORIGINAL VIDEO GAME  
**取扱説明書**  
OPERATOR'S MANUAL

■ファイティングウーシュ■



©1997 KONAMI ALL RIGHTS RESERVED.

TM



- 万一取り扱いを誤ると、故障や事故の原因になりますので、運用前に必ず本書をよくお読みになり、十分に理解された上でご使用ください。
- 本書が必要になったときに、すぐに利用できるよう大切に保管しておいてください。

コナミ株式会社



# 本機のご使用にあたって

---

このたびはコナミ製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
本書は、安全に正しく運用していただくための説明を記載しています。



- 万一取り扱いを誤ると、故障や事故の原因となりますので、運用前に必ず本書をよくお読みになり、十分に理解された上でご使用ください。  
また、本書の記載内容を守っていただきますようお願いします。
- 本書が必要になったときに、すぐに利用できるよう大切に保管しておいてください。

## ●コナミ サービスセンターについて

---

当社では、万一お買い上げの製品が故障した場合、お客様にお役立ていただけるための「コナミ サービスセンター」を開設しております。

異常な状態が続いたり正常に動作しない場合は、直ちに主電源スイッチを切り、電源プラグからコンセントを抜いて、最寄りの「コナミ サービスセンター」までご連絡ください。

- 本機は日本国内専用です。 また、本機の仕様は性能の向上その他の理由により、予告なく変更することがあります。
- 本書の記載内容についてご不明な点などがありましたら、最寄りの「コナミ サービスセンター」にお問い合わせください。
- 本製品、およびソフトは、外国為替および外国貿易管理法により規制されている、戦略物資に該当します。日本国外に持ち出す場合は、あらかじめ同法にもとづく許可申請など必要な手続きをおとりください。
- 本機のゲーム内容、および主要な機構、意匠などは、著作権法、および工業所有権法などにより保護されています。
- 本書の記載内容の一部または全部を、無断転載することはかたくお断りします。

© 1997 KONAMI ALL RIGHTS RESERVED.

# も く じ

---

■ 安全にお使いいただくために	2
■ 警告ラベルなどの貼付位置	7
1 仕 様	9
2 各部の名称／主要部品一覧表	10
3 遊びかた	12
4 筐体各部の開閉	
4-1 メインテナンス扉の開閉	14
4-2 金庫扉の開閉	15
4-3 コントロールパネルの開閉	16
4-4 モニターフードの開閉	17
5 基板セッティング	
5-1 ゲームの動作確認（セルフテスト）	18
5-2 ゲームポジションの調整（マニュアルテスト）	19
5-3 各モードについての説明	20
6 筐体のセッティング	
6-1 筐体の移動	24
6-2 アジャスターの固定	25
6-3 遊びかたホルダーの取り付け	25
6-4 タイトルポップの取り付け	26
6-5 AC ブラケット	28
6-6 サービスパネル（電源ユニット）	29
6-7 サウンドボリュームの調整	29
6-8 コインカウンターを移設する場合	30
7 メインテナンス／付属資料	
7-1 コインセレクターの交換	31
7-2 蛍光ランプの交換	32
7-3 サーキットプロテクターの復帰とヒューズ交換	33
7-4 モニターの調整	35
7-5 電圧調整	36
7-6 コントロールプレートの取り外し	37
7-7 フットステップ（別売品）の取り付け	38
7-8 別売品（オプション部品）の紹介	39
7-9 束線図	41
7-10 技 表	43
■ 保証について	巻末
■ コナミ サービスセンターについて	巻末

# ■ 安全にお使いいただくために

本書では、「FIGHTING 武術<sup>ウーシュ</sup>™」を設置、使用、およびメンテナンスなどをする人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ず守っていただきたいことを、次のように説明しています。

## 必ずお読みください

●表示内容を見逃し、誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の度合いを、次の表示で区分しています。



**警告**

この表示は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



**注意**

この表示は「傷害または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

●守っていただく内容の種類を、次の絵表示を使って説明しています。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。



## 設置するとき

### 警告

- 本機の設置、移動、運搬については、必ず最寄りの【コナミ サービスセンター】にご相談ください。
  - ▶専門の業者以外が設置、移動、運搬を行うと、けがをしたり、筐体が破損する恐れがあります。
  - ▶本機を設置の際は、必ず2カ所のレベルアジャスターを床面に接地させ、筐体にガタつきがなく、水平状態であることを確認してください。
  - ▶不安定な固定は筐体が揺れ、けがや事故の原因になります。
  - ▶本機を設置の際は、筐体の開閉部や可動部に無理な力が加わらないようにしてください。
  - ▶けがや事故の原因になったり、筐体が破損する恐れがあります。
- 本機は屋内用ゲーム機です。 屋外には絶対に設置しないでください。
  - ▶屋外での設置は、事故や故障の原因になります。
- 本機は、建築物の非常口の近くには設置しないでください。
  - ▶災害時において人が避難できなくなり、死傷する恐れがあります。
- 他に、本機を次のような場所には設置しないでください。
  - ▶事故や故障の原因になります。
    - ・雨漏り、または湿気などで結露する場所
    - ・直射日光のあたる場所
    - ・冷暖房器具などの熱が直接当たる場所
    - ・灯油やシンナーなど、引火性のある危険物の近く
    - ・斜面、強度のない不安定な床面
    - ・消防設備の近く
    - ・振動の激しい場所
    - ・ほこりの多い場所
    - ・強い磁気や電波を発生する機器の近く
- 本機の上や近くには、水や薬品の入った容器や、物を置かないでください。
  - ▶水分や異物が内部に入ると、感電や故障の原因になります。
- 通風口の近くには、物を置かないでください。
  - ▶通気が妨げられると、内部の温度が異常上昇して、火災や故障の原因になることがあります。
- 電源コードや別売品の通信ケーブルを無理に曲げたり、重い物をのせたりしないでください。
  - ▶漏電事故や火災の原因になります。 また、正常な通信プレイができなくなることがあります。
- 電源プラグを抜き差しするときは、濡れた手では絶対にしないでください。
  - ▶感電する恐れがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持って行わないでください。
  - ▶電源コードが破損して、漏電事故や火災の原因になります。
- 本製品のサービスコンセントの容量は最大560Wです。 560W以上の機器は絶対に接続しないでください。 また、サービスコンセントを使用して本機を直列に接続する場合も、本機を含めて3台までとし、560W 以上は絶対に接続しないでください。(28 ページ参照)
  - ▶漏電事故や火災の原因になります。



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止

## 設置するとき

### ⚠ 注意

- 電源は必ず単相 AC100V (AC90 ~ 110V) を使用し、30A 以上の屋内配線を使用してください。また、延長コードを使用するときは、定格 15A 以上の屋内配線を使用してください。  
▶火災や故障の原因になります。
- 電源コードは、必ず付属のものをご使用ください。
- タコ足配線では絶対に使用しないでください。  
▶火災、感電の原因になります。
- 本機を通信接続する場合は、本機を含めて 2 台までとし、必ず当社別売品の通信ケーブルセット (GU707-JF) を使用してください。それ以外のものを使用したり、混用することは絶対にしないでください。  
▶故障の原因になります。また、正常な通信プレイができなくなります。
- 電源コードや別売品の通信ケーブルは、人が踏んだり、引っ掛けたりするような通路には出さないでください。  
▶転倒してけがをしたりする恐れがあります。また、電源コードや通信ケーブルの破損につながります。
- 電源 3P プラグによるアース接続ができないときは、付属の 3P-2P 変換プラグを使用し、必ずアースを接続してください。(28 ページ参照)  
▶アースを接続しないと、感電、故障の原因になります。
- 本機を設置の際は、壁などから 10 cm 以上離してください。また、本気を並べて設置する場合は、必ず筐体間を 10 cm 以上開けてください。  
▶本体の放熱が正常に行われなくなり、故障の原因になります。



禁止



禁止



アースを接続する

## 使用するとき

### ⚠ 警告

- 本機は日本国内専用です。  
▶海外では電源仕様が異なり、火災や事故、故障の原因になります。
  - 万一本機から煙が出ていたり、異臭や異音がするなどの異常があるときは、直ちに主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、ご使用を中止してください。  
▶異常状態でのご使用は、火災や事故の原因になります。
- 異常と判断したときは ——

  - 1 主電源スイッチを切る
  - 2 電源プラグをコンセントから抜く
  - 3 最寄りの「コナミ サービスセンター」に連絡する
- 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていなかったり、ほこりなどが積もった状態で放置しないでください。  
▶感電や火災の原因になりますので、定期的に点検してください。
  - 本書で指示のない個所の分解や修理、改造は絶対にしないでください。  
▶火災や異常作動、故障の原因になります。  
また、修理などは最寄りの「コナミ サービスセンター」にご依頼ください。  
本機の改造によって発生した損害については、当社は一切責任を負いません。



電源プラグを抜く



禁止






分解禁止



## 使用するとき

### ⚠ 注意





- 本機は商工業地域以外では使用しないでください。  
▶住宅地域、または隣接した地域で使用すると、テレビ、ラジオ、電話機などに受信障害を与えることがあります。  
禁止
- 次のいずれかに該当するかたは、本機でのプレイは行わないよう呼びかけてください。  
▶事故や病気を誘発したり、症状が重くなる原因になります。  
禁止  

・ 飲酒している                      ・ 腕、手首などに疾患がある。または治療中
- 電源プラグを抜き差しするときは、濡れた手では絶対にしないでください。  
▶感電する恐れがあります。  
禁止
- 電源コードや別売品の通信ケーブルを取り扱いの際には、次のことを行わないでください。  
▶漏電事故や火災、感電の原因になります。 また、正常な通信プレイができなくなります。  

・ 傷をつけない    ・ 加工しない    ・ 無理に曲げない    ・ ねじらない    ・ 加熱させない  
 ・ 引っ張らない    ・ 束ねない        ・ 足で踏まない    ・ 挟んだり、釘などを打たない
- 万一電源コードや電源プラグが損傷しているときは、直ちにご使用を中止し、最寄りの【コナミ サービスセンター】に部品交換を依頼してください。  
▶破損した状態でのご使用は、火災や感電の原因になります。

## 点検とお手入れ

### ⚠ 警告

- 本機を点検、またはお手入れするときは、必ず主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
▶感電する恐れがあります。  
電源プラグを抜く
- 部品の交換や消耗部品の交換は、必ず当社指定のものを使用してください。 それ以外のものを使用したり、混用することは絶対にしないでください。  
▶火災や故障の原因になります。  
禁止
- 技術者以外は後部カバーを開けないでください。  
▶事故や感電の危険があります。  
禁止
- 本書で指示のない個所の分解や修理、改造は絶対にしないでください。  
▶火災や異常作動、故障の原因になります。  
また、修理などは最寄りの【コナミ サービスセンター】にご依頼ください。  
本機の改造によって発生した損害については、当社は一切責任を負いません。  
分解禁止
- 本機のお手入れは、中性洗剤を浸した柔らかい布を、固く絞ってから拭いてください。  
▶シンナーなどの有機溶剤を使用すると、本体が変質することがあります。  
▶本体内部に水が浸入すると、感電や故障の原因になります。

## 移動／運搬時

### 注意

- 本機にはモニターや電子部品、精密部品など振動や衝撃に弱い部品が内蔵されています。移動や運搬時には、ていねいに取り扱ってください。また、横倒しには絶対にしないでください。



- 本機を移動させる前に、必ず主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、電源コードや通信ケーブルをすべて筐体から取り外してください。

▶電源コードや通信ケーブルを踏んだり、引っ掛けたりして、事故や破損の原因になります。



電源プラグを抜く

- 本機を移動させるときは、筐体を斜めに倒してキャスターで移動してください。

▶事故や破損、故障の原因になります。

- 本機を移動の際は、筐体の開閉部や可動部に無理な力が加わらないようにしてください。また、必ず取っ手を持ってください。

▶けがや事故の原因になったり、本機が破損する恐れがあります。

### おねがい

- 本製品の設置、取り扱い、点検やお手入れ、移動や運搬のしかたなどは、本書の手順、および記載内容にしたがって安全に行ってください。

- 製品に貼り付けてある【警告】【注意】などのラベルは、はがさないでください。

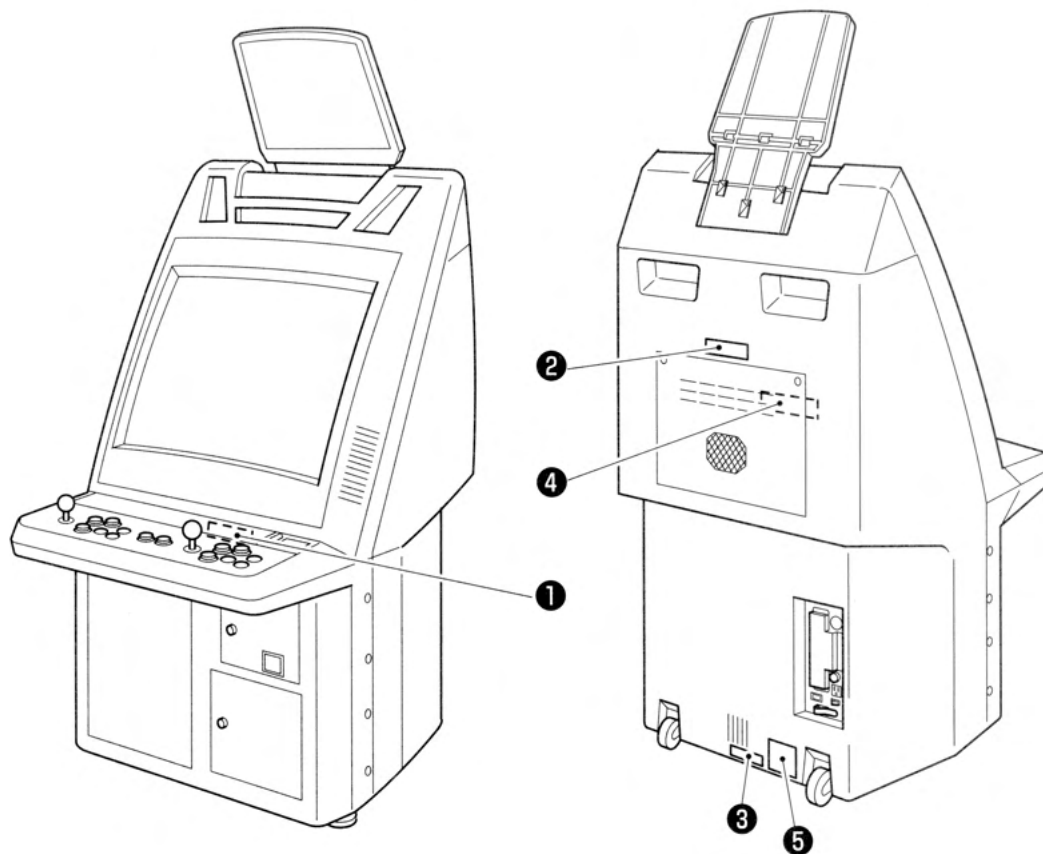
- 間接的に警告、または注意に相当する条件下での設置、取り扱い、点検やお手入れ、移動や運搬などは止めてください。

- 本製品を譲渡されるなどして所有者が変わるときは、本書を次の所有者に必ず渡してください。

- 本書を紛失、または破損したときは、最寄りの【コナミ サービスセンター】にご相談ください。




## ■ 警告ラベルなどの貼付位置




## ■ 警告ラベルなどの種類

① フードを開閉する際は、  
矢印部をお持ちください。



④  **高電圧危険**  
0000031071

②  **警告 (けいこく)**  
技術者以外はカバーを開けないでください。  
思わぬ事故や感電の危険があります。

③ この装置は、商工業地域で使用されるべき電子  
応用遊戯機具です。住宅地域またはその隣接した  
地域で使用するとラジオ・テレビジョン受信機等  
に受信障害を与えることがあります。

⑤ **屋 内 用**

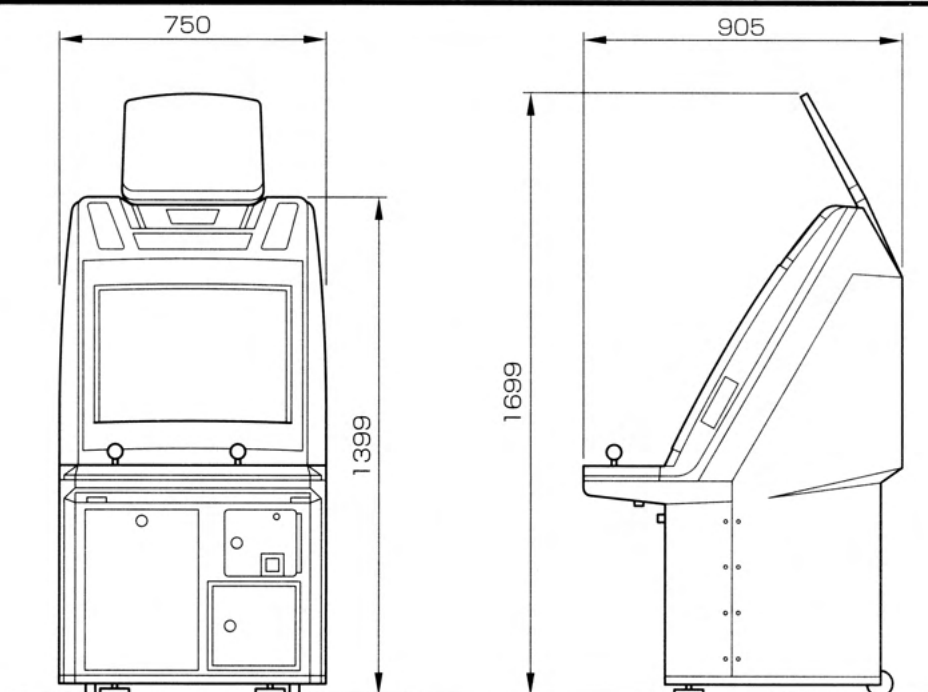
定 格 電 圧	AC100V
定 格 消 費 電 力	240W
定 格 周 波 数	50-60Hz
M O D E L	GQ645
製 造 番 号	
総 重 量	115kg
発 売 元	コナミ株式会社

0000034292 MADE IN JAPAN

# MEMO

---

# 1 仕 様

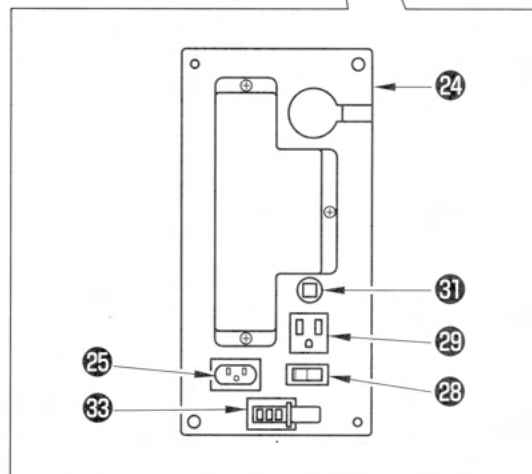
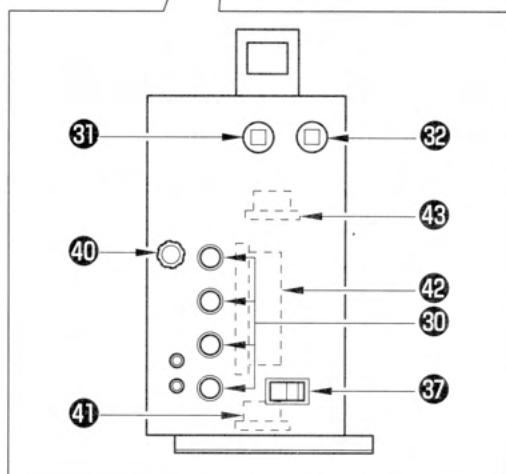
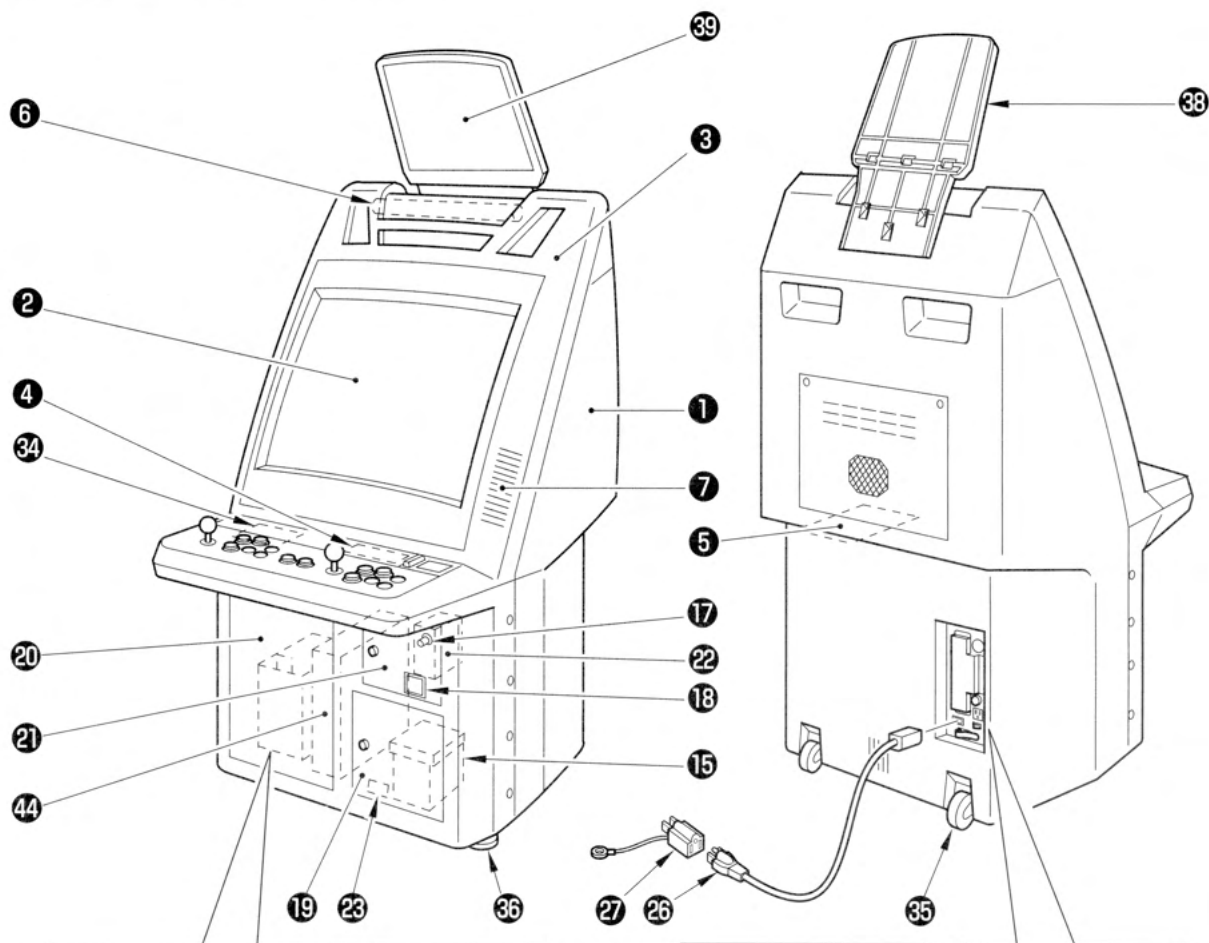
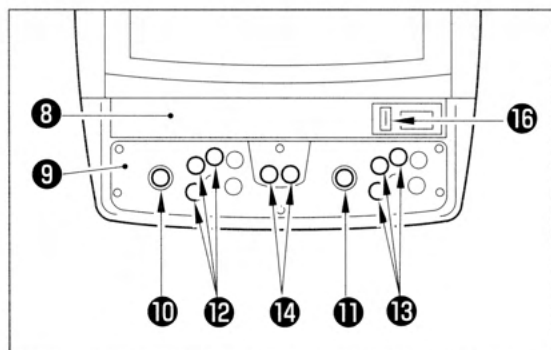


仕 様

外 形 寸 法	上図参照(mm)
重 量	総重量 約 115 kg
電 源	単相 AC100V(± 10%)50 Hz / 60 Hz
定 格 消 費 電 力	240W
コインセレクター	100 円硬貨専用
金 庫 容 量	約 3000 枚 / 100 円硬貨 (約 30 万円)
モ ニ タ ー	29 インチカラーモニター
使 用 条 件	温度 10 ～ 35℃ 湿度 20 ～ 80% (結露しないこと)
付 属 品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取扱説明書 ..... 本書</li> <li>・ 保証書 (筐体の梱包袋に貼付) ..... 1</li> <li>・ 金庫用鍵 ..... 2</li> <li>・ メインテナンス用鍵 (メインテナンス扉・コインセレクター扉) ..... 3</li> <li>・ 電源コード (3P) ..... 1</li> <li>・ 3P-2P 変換プラグ ..... 1</li> <li>・ 遊びかたホルダー ..... 1</li> <li>・ 遊びかたホルダー用ネジ(M4 × 10L) ..... 3</li> <li>・ タイトルポップ (右側) ..... 1</li> <li>・ タイトルポップ (左側) ..... 1</li> <li>・ コインシール ..... 1</li> <li>・ 予備ヒューズ (30A) ..... 1</li> <li>・ 予備ショットボタン (ホホワイト) ..... 3</li> <li>・ 予備ショットボタン (ブルー) ..... 3</li> <li>・ 予備コネクターコンタクト (10 コ入り) ..... 1</li> </ul>

- 万一不足の品や不良品などがありましたら、最寄りの「コナミ サービスセンター」までご連絡ください。
- 本機の仕様は、性能の向上その他の理由により、予告なく変更することがあります。

## 2 各部の名称／主要部品一覧表





No.	部 品 名 称	部 品 番 号	数量	備 考
①	本体ユニット	—	1	
②	モニター	0000031127	1	
③	モニターフード	—	1	
④	モニター調整基板	—	1	
⑤	モニター基板	—	1	
⑥	蛍光灯ユニット	—	1	
⑦	スピーカー	0000002681	2	
⑧	カバーガラス	0000012301	1	
⑨	コントロールパネル	—	1	
⑩	ジョイスティック	0000002679	1	ホワイト
⑪	ジョイスティック	0000002519	1	ブルー
⑫	ショットボタン	0000002733	3	ホワイト
⑬	ショットボタン	0000031125	3	ブルー
⑭	スタートボタン	0000002735	2	グリーン
⑮	コインボックス	0000006850	1	
⑯	コイン投入口	0000012283	1	100円硬貨専用
⑰	コイン返却ボタン	0000015186	1	
⑱	コイン返却口	0000005141	1	返却口
		0000005142	1	返却口カバー
⑲	金庫扉	—	1	
⑳	メンテナンス扉	—	1	
㉑	セレクター扉	—	1	
㉒	コインセレクター	0000004723	1	100円硬貨専用
㉓	コインカウンター	0000005100	1	
㉔	ACブラケット	—	1	
㉕	電源インレット	0000031056	1	束線を含む
㉖	AC電源コード	0000031482	1	125V 15A
㉗	3P-2P変換プラグ	0000031483	1	
㉘	主電源スイッチ	0000003197	1	
㉙	サービスコンセント	0000031059	1	束線を含む
㉚	プッシュスイッチ	0000005098	4	レッド
㉛	サーキットプロテクター	0000031709	2	8A
㉜	サーキットプロテクター	0000032035	1	15A
㉝	束線クランプ	0000002695	1	
㉞	I/O基板	0000031496	1	
㉟	キャスター	0000002052	2	
㊱	アジャスター	0000004726	2	
㊲	内部電源スイッチ	0000003197	1	
㊳	遊びかたホルダー	0000006849	1	
㊴	遊びかたプレート	0000008696	1	
㊵	ボリューム調整ノブ	0000031436	1	
㊶	電源ユニットA	0000031052	1	12V 50W
㊷	電源ユニットB	0000031053	1	3.3V 150W (リモート付き)
㊸	電源ユニットC	0000031054	1	5V 75W (リモート付き)
㊹	ゲームPCボードユニット	—	1	

### 3 遊びかた

「FIGHTING 武術<sup>ウーシュ</sup>™」は、AI機能を搭載した進化する3D対戦型格闘ゲームです。  
各武術家のモーションキャプチャーによるハイパーリアリティな動きと、最新技術の結晶ともいえる圧倒的な映像世界をお楽しみいただき、個性あふれるキャラクター独自の技を駆使して、今までにない格闘ゲームをお楽しみください。

#### ■遊びかた

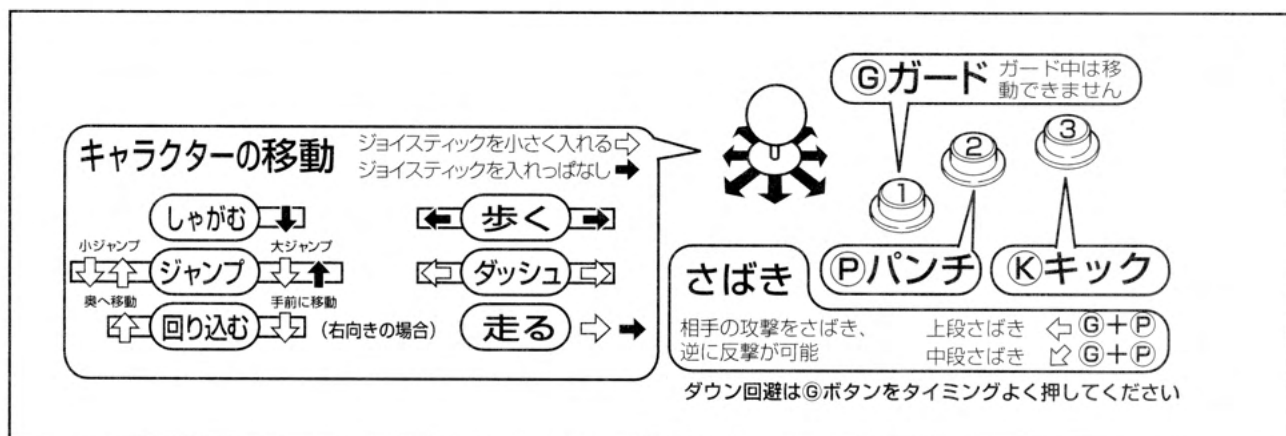
##### ●キャラクターの操作方法

操作はジョイスティック、3ボタン仕様となっており、ジョイスティックの入力でキャラクターを移動させます。3つのボタンはそれぞれ「ガード」「パンチ」「キック」となります。また、繰り出す技は、ジョイスティックの操作やボタンの押しかたの組み合わせで変化します。

(AUTOモードを選択した場合は、「パンチ」「キック」を使い分けることはできません。

また、「ガード」は自動的に行います)

- ・ジョイスティック……………キャラクターの動きを操作します。
- ・ガードボタン (ショット1)……………押し続けることで防御姿勢をとり、相手の攻撃を防ぎます。(防御中はキャラクターの移動はできません)
- ・パンチボタン (ショット2)……………押すとパンチなどの手の攻撃を繰り出します。
- ・キックボタン (ショット3)……………押すとキックなどの足の攻撃を繰り出します。



- 1 コインを入れ、START ボタンを押してゲームをスタートさせます。
- 2 キャラクターをジョイスティックで選択し、ショットボタンを押して決定します。
- 3 「MANUAL モード/AUTO モード」をジョイスティックで選択し、ショットボタンを押して決定します。
  - ・MANUAL モード……………ジョイスティックと3ボタンを使用するモードです。
  - ・AUTO モード……………ジョイスティックと1ボタンを使用する初級者向けのモードです。
- 4 相手キャラクターとの格闘が3本勝負で始まります。
- 5 画面上に表示されている体力ゲージが「0」になったとき、またはリングアウト、タイムアウトになると負けとなります。

#### ■途中参加について

- ・1Pプレイ中は、いつでも途中参加ができます。その場合、対「CPU戦」から「対戦プレイ」に自動的に変わります。

#### ■コンティニューについて

- ・コンティニューは、ゲームオーバー前に約10秒間受け付めます。

**■入力コマンドについて**

繰り出す技は、各キャラクターごとに異なります。また、詳細な技についての「技表」を43ページに掲載しておりますので、あわせてご覧ください。

**■AI機能について**

各キャラクター個別に設定された人工知能機能です。CPUキャラクターは闘う度に学習し、身につけた多様な攻撃コンビネーションでプレイヤーに挑みます。

AI機能は「AUTOモード」や「CPU戦」にも応用しています。

**■ベストプレイヤー AI 対戦モードについて**

「CPU戦」を選択した場合、ベストプレイヤーに登録された相手との仮想対戦ができる機能です。AI機能はベストプレイヤーの戦闘パターンを記憶していますので、その場にはいないベストプレイヤーとの仮想対戦ができます。

ベストプレイヤーは3文字のイニシャルを登録することができ、「AI対戦モード」の際には、画面の右下にそのイニシャルが表示されます。

**■AUTOモードについて**

ジョイスティック、1ボタンのみを使用して、様々な攻撃を行うことができる初級者向けの操作モードです。1ボタンの操作で、あたかもコマンド入力しているような鮮やかな技を繰り出すことができます。また、ボタンを連打することで連続技も繰り出せます。ガードは、CPUが可能な限り自動的に行います。ボタンを押して自動的に繰り広げられる攻撃は、AI機能によってCPUが学習した過去の対戦技のコンビネーションの再現となります。

(AUTOモードでは、ネームエントリーすることはできません)

**■体力ゲージについて**

現在の体力を青色ゲージで表示しています。ダメージを受けたときは赤色のゲージが現れ、徐々に体力が減ります。また、このときは追加ダメージを受けやすくなります。

**■武術ゲージについて**

体力ゲージの横にある球体が「武術ゲージ」です。<sup>ウーシュ</sup>ゲージが大きくなり、光輝いたときに限って、「絶招技」を繰り出すことができます。「絶招技」は一発で相手を倒すこともできる秘密の技です。

**■フリーウォークシステムについて**

ダッシュや軸移動など移動に関するコマンドが、ほとんどの場合1アクションでできます。

**■時限モードについて**

稼働時間が一定に達すると、隠れキャラクターの出現や、技を繰り出すスピードを速くすることができます。その場合、マニュアルテストの「GAME OPTIONS」を選択して設定してください。(22ページ参照)

## 4 筐体各部の開閉

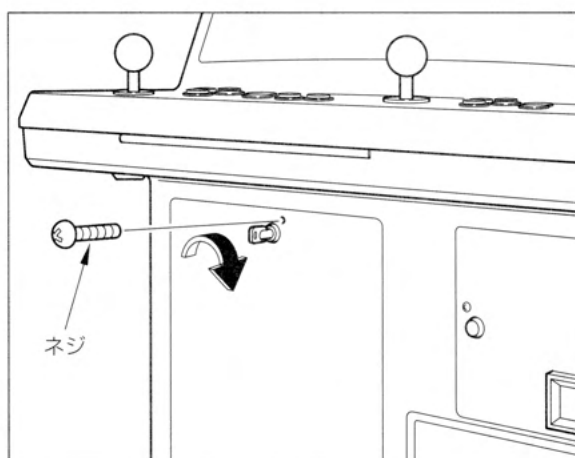
### 4-1 メインテナンス扉の開閉

#### ■メインテナンス扉の開けかた

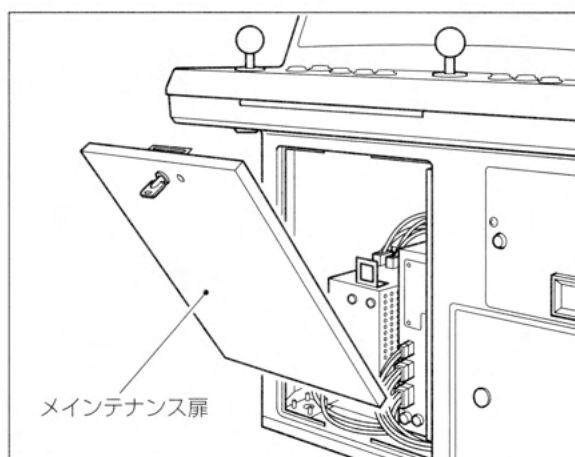


●メインテナンス扉を閉じた後は、確実に施錠されているか必ず確認してください。

- 1 | メインテナンス扉のネジを外し、付属のメインテナンス用鍵を差し込んで右に回します。



- 2 | メインテナンス扉を持ち上げて取り外してください。



#### ■メインテナンス扉の閉めかた

- 1 | メインテナンス扉を本体下部に差し込み、上部を閉じます。
- 2 | メインテナンス用鍵を左に回し、鍵を抜いてください。
- 3 | 外したネジを取り付け、確実に締め付けてください。



## 4-2 金庫扉の開閉

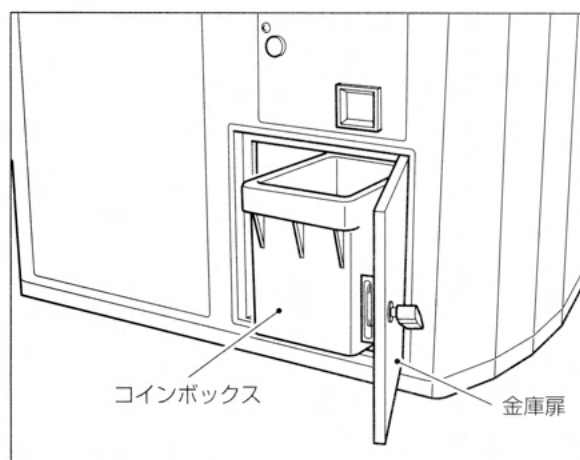
### ■コインボックスの取り出しかた



- 盗難防止のため、施錠は確実に行ってください。
- コインボックスは、100円硬貨が最大約3000枚入ります。満杯になると、取り出すときはかなり重くなりますのでご注意ください。

1 金庫扉に、付属の金庫用鍵を差し込んで右に回します。

2 金庫扉を開け、コインボックスを取り出してください。



### ■コインカウンター

金庫扉を開けると、コインボックスの横にコインカウンターがあります。



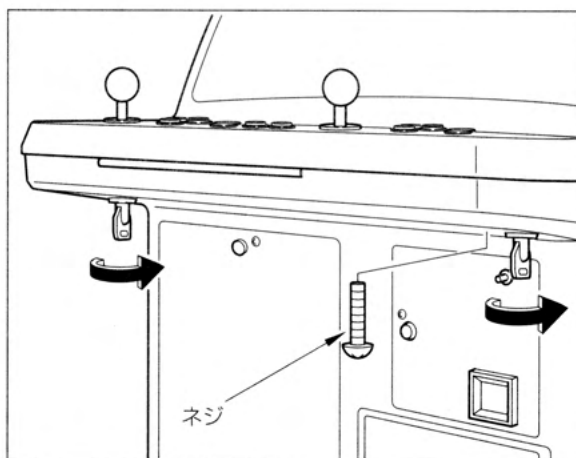
## 4-3 コントロールパネルの開閉

### ■コントロールパネルの開けかた

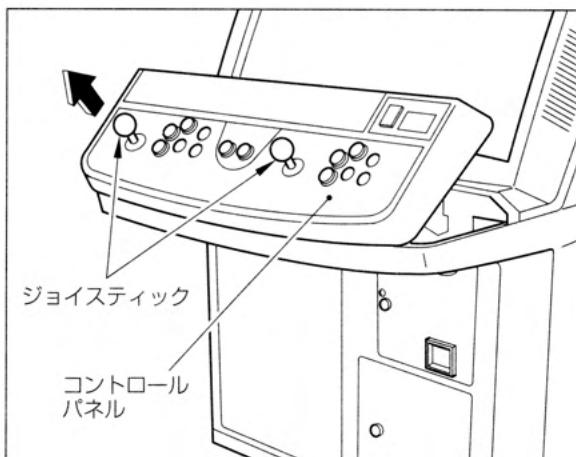


- コントロールパネルを開けたとき、コントロールパネルには荷重や衝撃を加えないようにしてください。
- コントロールパネルを閉じるときは、自重で閉じずに、必ず手で持って閉めてください。
- コントロールパネルを閉じるときは、指などを挟まないよう十分注意してください。

- 1 | コントロールパネル裏側のネジ（右側鍵の横）を外し、メンテナンス用鍵2本を差し込んで右に回します。



- 2 | 左右のジョイスティックを握って、コントロールパネルを持ち上げてください。



### ■コントロールパネルの閉じかた

- 1 | コントロールパネルを、ゆっくりと閉めます。
- 2 | メンテナンス用鍵を左に回して抜いてください。
- 3 | 外したネジを取り付け、確実に締め付けてください。

## 4-4 モニターフードの開閉

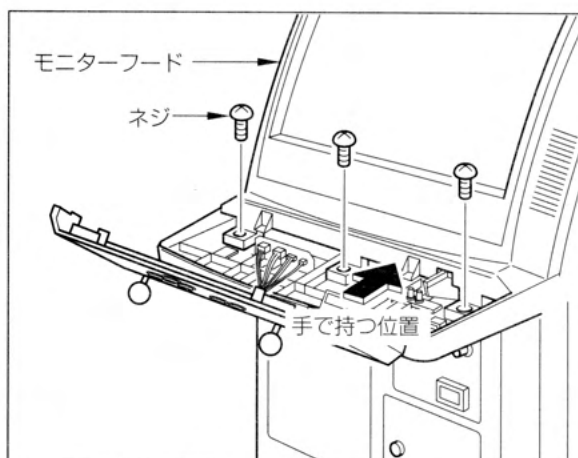
### ■モニターフードの開けかた



- モニターフードを開けたときは、ステーがロックされているか必ず確認してください。
- 人体の一部がステーに触れると、モニターフードのロックが解除される場合がありますので、十分注意してください。
- モニターフードを開けたとき、モニターフードには荷重や衝撃を加えないようにしてください。
- モニターフードを閉じるときは、自重で閉じずに、必ず手で持って閉めてください。
- モニターフードを閉じるときは、指などを挟まないよう十分注意してください。

- 1 | コントロールパネルを開け(16ページ参照)、モニターフードを固定しているネジを外します。

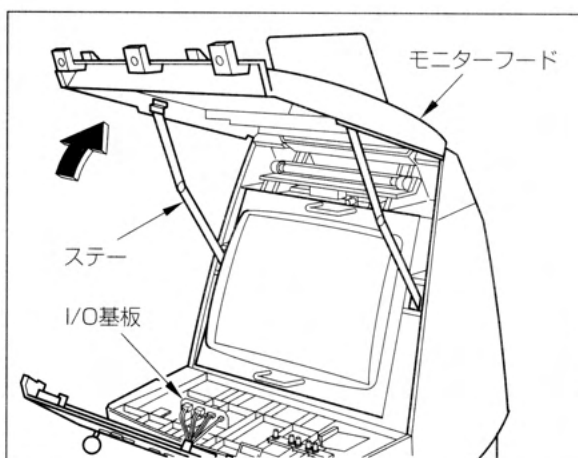
- 2 | 図の位置を手で持って、モニターフードを開けます。



- 3 | ステーがロックされるまで、モニターフードを開けてください。

- 付属のタイトルポップを取り付けた状態でモニターフードを開けると、タイトルポップが破損することがありますので、ご注意ください。

**MEMO**



### ■モニターフードの閉じかた

- 1 | モニターフードを持ち上げるようにして、ステーを奥側に押します。
- 2 | モニターフードをゆっくりと閉め、外したネジ3本で固定します。
- 3 | コントロールパネルを閉じ、外したネジを取り付けてください。(16ページ参照)

## 5 基板セッティング

### 5-1 ゲームの動作確認(セルフテスト)

■筐体の設置後に電源スイッチを入ると、自動的に基板の動作チェックが行われ、結果が画面に表示されます。



- ご使用になる前に、必ず基板の動作確認を行ってください。
- 異常な状態が続いたり、正常に作動しないなどの場合は、直ちに主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、最寄りの【コナミ サービスセンター】までご連絡ください。

#### ■起動時テストの結果

##### 正常な場合

- ・自動的にゲームモードになり、ゲームデモが始まります。

##### 異常な場合

- ・異常な項目が表示され、チェックを繰り返します。

電源スイッチを入れて、2分以上経過しても正常に作動しない場合は、直ちに主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、最寄りの【コナミ サービスセンター】までご連絡ください。



## 5-2 ゲームポジションの調整(マニュアルテスト)

手動操作で、画面表示やゲーム内容に関する各種設定の確認、または変更を行います。

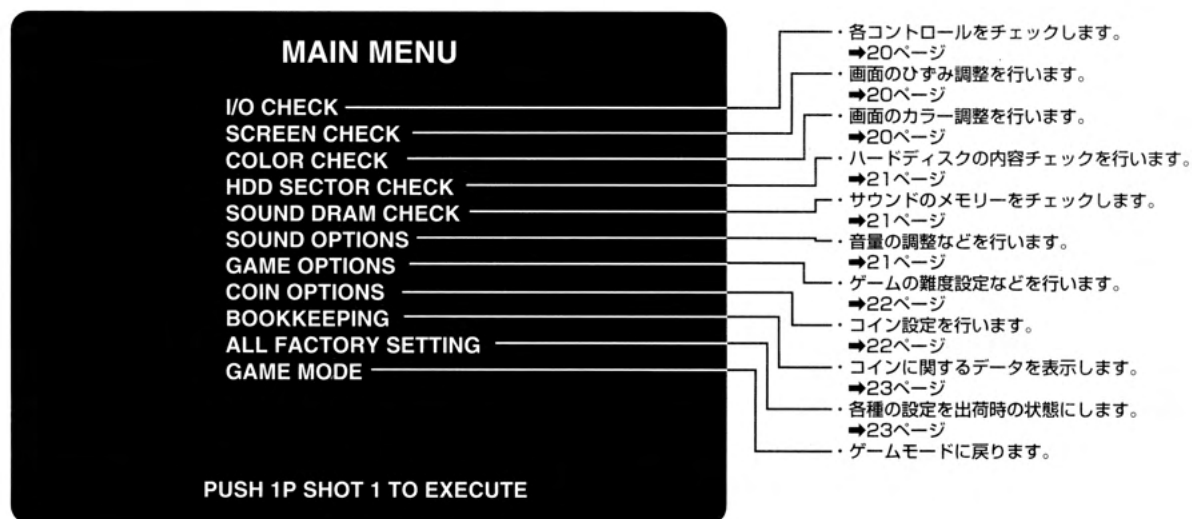
### ■マニュアルテストモードの起動方法

- 1 電源スイッチを入れます。
- 2 ゲームデモ中に、サービスパネルのテストスイッチを押してください。  
・ マニュアルテストモードに変わり、画面にメインメニューが表示されます。

### ■マニュアルテストモードの終了方法

- 1 1Pジョイスティックの上下で、メインメニュー画面の「GAME MODE」を選択します。
- 2 1Pのショットボタン1（ガードボタン）を押してください。  
・ 画面がゲームモードに戻ります。

### ■メインメニュー画面（基本項目）



### ■メインメニューの選択方法

メインメニューから各モードの選択のしかた

- ・ **メニューの選択** ➡ 1Pジョイスティックの上下で行います。
- ・ **決定（確定）** ➡ 1Pのショットボタン1（ガードボタン）を押します。

モードが決まりましたら、各モードの参照ページをご覧ください。 詳しく説明しています。

## 5-3 各モードについての説明

■設定値があるモードでは、出荷時の設定値は緑色で表示され、変更後の設定値は赤色で表示されます。

- ・設定値を変更したい項目を、1P ジョイスティックの上下で選択し、左右で変更します。
- ・設定値の変更が終了したら「SAVE AND EXIT」を選択し、1Pのショットボタン1を押してください。自動的に設定値がセーブされ、その後メインメニュー画面に戻ります。
- ・設定値の変更後に「EXIT」を選択した場合は、次のメッセージが表示されます。  
「YOU DID NOT SAVE, DO YOU WANT TO SAVE? YES/NO」  
1Pジョイスティックの左右で「YES/NO」を選択し、1Pのショットボタン1を押して決定してください。  
「YES」を選択した場合は、「NOW SAVING」の表示と共に設定値がセーブされ、自動的にメインメニューに戻ります。  
「NO」を選択した場合は、「NO MODIFICATION」と表示され、変更した内容はセーブされません。

- 「FACTORY SETTINGS」を選択して1Pのショットボタン1を押すと、すべての設定が出荷時の設定になります。

### MEMO

## I/O CHECK

各コントロールのチェック

■ジョイスティック、および各ボタンの動作チェックモードです。  
メインメニュー画面に戻るには、1Pのショットボタン1、2、3と1Pのスタートボタンを同時に押してください。

- COIN SLOT 1、2の動作確認を行うと、コインカウンターも連動して動きます。

### MEMO

## SCREEN CHECK

画面のひずみ調整

■画面表示の確認モードです。  
格子スクリーンを見ながら画面の幅、色合いなどをモニター調整基板(35ページ参照)で調整してください。メインメニュー画面に戻るには、1Pのショットボタン1を押してください。

## COLOR CHECK

画面のカラー調整

■カラー表示の確認モードです。  
カラーバーの色が段階的に表示されると同時に、背景部分が十分黒くなるようにモニター調整基板(35ページ参照)で調整してください。メインメニュー画面に戻るには、1Pのショットボタン1を押してください。

## HDD SECTOR CHECK

### ハードディスクの内容チェック

- ハードディスクの内容を自動的にチェックし、正常なときは「OK」を、異常なときは「BAD」を表示すると同時に、不良セクター番号を表示します。  
メニューに入ると、途中経過を百分率で表示します。チェックを途中でキャンセルしたいときは、1Pのショットボタン3を押してください。メインメニュー画面に戻るには、1Pのショットボタン1を押してください。  
「BAD」と表示されたときは、直ちに主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、最寄りの「コナミ サービスセンター」までご連絡ください。

## SOUND DRAM CHECK

### サウンドメモリーのチェック

- サウンドのメモリーを自動的にチェックし、正常なときは「OK」を、異常なときは「BAD」を表示します。

## SOUND OPTIONS

### 音量の調整

- サウンドに関する設定と確認を行います。  
1Pジョイスティックの上下で項目を選択してください。  
メインメニュー画面に戻るには、「SAVE AND EXIT」または「EXIT」を選択後、1Pのショットボタン1を押してください。

**SOUND OPTIONS**

SOUND IN ATTRACT MODE \_\_\_\_\_

ALL THE TIME

VOLUME SETTING                      20 \_\_\_\_\_

SCALE CHECK 1 \_\_\_\_\_

SCALE CHECK 2 \_\_\_\_\_

FACTORY SETTING \_\_\_\_\_

SAVE AND EXIT \_\_\_\_\_

EXIT \_\_\_\_\_

- ・ゲームデモ中の音のON/OFFを設定します。
- ・ ALL THE TIME -----常にON
- ・ ONCE EVERY 4CYCLES ---4周に1度、音が鳴ります。
- ・ COMPLETELY OFF -----常にOFF
- ・ 0（無音）～30（最大）の段階で調整します。調整はジョイスティックの左右で行ってください。
- ・ バランス音1を鳴らします。項目を抜けることで音が止まります。
- ・ バランス音2を鳴らします。項目を抜けることで音が止まります。
- ・ すべての設定が出荷時の状態に戻ります。

## GAME OPTIONS

### ゲーム設定

■ゲームに関する設定と確認を行います。

1P ジョイスティックの上下で項目を選択し、左右で設定してください。

メインメニュー画面に戻るには、「SAVE AND EXIT」または「EXIT」を選択後、1Pのショットボタン1を押してください。

GAME OPTIONS	
SHOW MODE	OFF
GAME LEVEL	NORMAL
ROUND TO WIN (1P)	2
ROUND TO WIN (VS)	2
TIME (1P)	40
TIME (VS)	40
GAME VERSION	NORMAL
CLEAR RANKING DATA	
FACTORY SETTING	
SAVE AND EXIT	
EXIT	

\*上記の「GAME VERSION」の項目は、一定時間稼働後に表示します。

- ・ショーモードの選択を行います。  
・ON...対戦時にどちらかが3勝すると、両プレイヤーともゲームオーバーになります。
- ・難度設定を行います。(8段階から選択)  
1/EASIEST 非常に易しい  
2/VERY EASY  
3/EASY  
4/MEDIUM 標準  
5/MEDIUM HARD  
6/HARD  
7/VERY HARD  
8/HARDEST 非常に難しい
- ・対CPU戦時の勝敗数を設定します。(1~5)
- ・対戦時の勝敗数を設定します。(1~5)
- ・対CPU戦時の1ラウンド制限時間を設定します。(10/20/30/40/50/60秒)
- ・対戦時の1ラウンド制限時間を設定します。(10/20/30/40/50/60秒)
- ・一定時間稼働後に表示され、選択できます。  
・NORMAL...標準  
・HIGH SPEED...技を繰り出すスピードが速くなります。
- ・ランキングデータを消去します。
- ・すべての設定が出荷時の状態に戻ります。

## COIN OPTIONS

### コイン設定

■コインに関する設定と確認を行います。

1P ジョイスティックの上下で項目を選択し、左右で設定してください。

メインメニュー画面に戻るには、「SAVE AND EXIT」または「EXIT」を選択後、1Pのショットボタン1を押してください。

●フリープレイの項目を「YES」にすると、料金設定の項目は表示されません。 十分注意してください。

COIN OPTIONS	
FREE PLAY	NO
COIN MECHANISM	COMMON
COIN SLOT 1	1 COIN 1 CREDIT
COIN SLOT 2	1 COIN 1 CREDIT
CREDIT TO START	1 CREDIT TO START
CREDIT TO CONTINUE	1 CREDIT TO CONTINUE
FACTORY SETTINGS	
SAVE AND EXIT	
EXIT	

- ・1Pと2Pとで、クレジットを共通にするか独立にするか設定します。  
・COMMON...1P、2Pとも共通のクレジット  
・INDEPENDENT...1P、2Pとで異なるクレジット
- ・コインに対するクレジット数を設定します。(16 COINS 1 CREDIT~1 COIN 16 CREDITS)
- ・ゲームスタートに必要なクレジット数を設定します。(1~16)
- ・コンティニューに必要なクレジット数を設定します。(1~16)
- ・すべての設定が出荷時の状態に戻ります。

## BOOKKEEPING

### コインデータの表示

#### ■投入コイン数に関するデータを表示します。

あらかじめこの項目で時刻設定をしておく、投入コイン数に関する下記の情報をコインスロット別に見ることができます。メインメニュー画面に戻るには、1Pのスタートボタンを押してください。

データをクリアするときは、1Pのショットボタン1、2、3と1Pのスタートボタンを同時に押してください。

#### 時刻設定について

- ・本製品を設置後にこの項目を選択すると、現在時刻の設定画面になります。時刻を設定後、1Pのショットボタン1を押すことで設定されます。キャンセルするときは、スタートボタンを押してください。

- 一度設定すると、データをクリアするまでこの画面は表示しません。また、時刻設定後にキャンセルした場合、データの集計は行われません。

### MEMO

#### BOOKKEEPING

・ TOTAL COINS ————— 時刻設定後からの総コイン数

#### COIN DATA OF LAST 7DAYS

・ TODAY ————— 今日のコイン数  
 ・ YESTERDAY ————— 昨日のコイン数  
 ・ - 2DAY ————— 2日前のコイン数  
 ・ - 3DAY ————— 3日前のコイン数  
 ・ - 4DAY ————— 4日前のコイン数  
 ・ - 5DAY ————— 5日前のコイン数  
 ・ - 6DAY ————— 6日前のコイン数

LAST 7DAYS AVERAGE ————— 1 週間の平均コイン数

1P ジョイスティックの左右で、過去 51 週分のデータを各週単位の平均値で表示します。

## ALL FACTORY SETTING

### 出荷時の設定

#### ■すべての設定を出荷時の状態にするモードです。

この項目を選択すると、メインメニューの「BOOKKEEPING」以外の設定は、すべて出荷時の状態に戻ります。

## 6 筐体のセッティング

### 6-1 筐体の移動

#### ■筐体の移動のしかた



- 筐体を移動させる前に、本体の開閉部がすべて施錠されているか確認してください。
- 本機を移動する前に主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、電源コードや通信ケーブルをすべて筐体から取り外してください。  
(電源コードや通信ケーブルを踏んだり、引っ掛けたりしないようにするためです)
- 本機を移動させるときは、筐体を斜めに倒してキャスターで移動してください。また、移動の際には、遊びかたホルダーを破損しないよう注意してください。
- 筐体の重さは約 115 kg あります。移動は 2 人以上で十分注意して行ってください。また、筐体を持ち上げるときは、必ず 4 人以上で行ってください。
- 電源 3P プラグによるアース接続ができないときは、付属の 3P-2P 変換プラグを使用し、必ずアースを接続してください。(28 ページ参照)

- 1 背面にある 2 カ所の取っ手を持ち、筐体の下部を足で押さえます。

- 2 筐体の下部を足で押すと同時に取っ手を手前側に引き、筐体を斜めに倒してキャスターで移動してください。



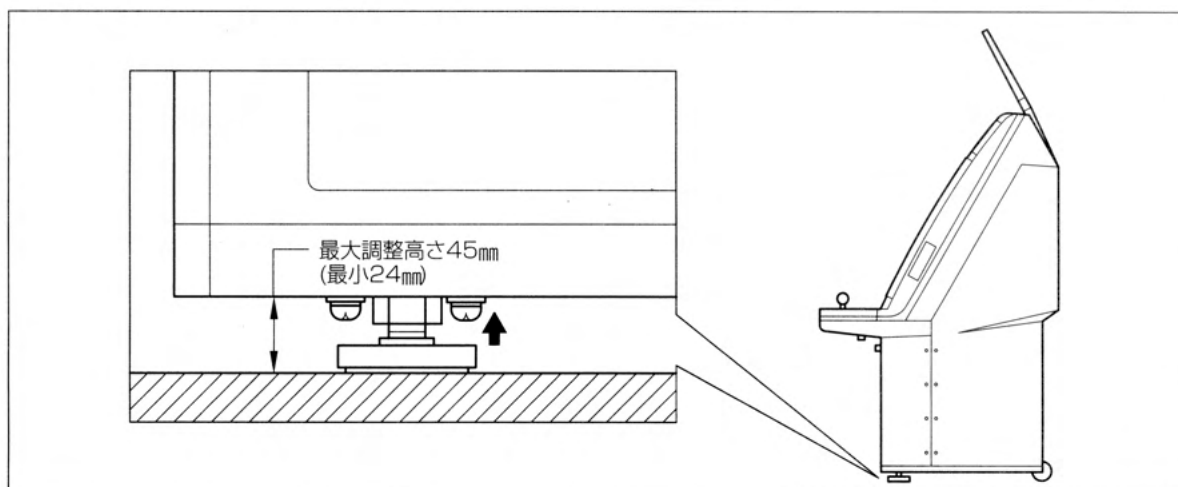


## 6-2 アジャスターの固定

### ■アジャスター固定のしかた



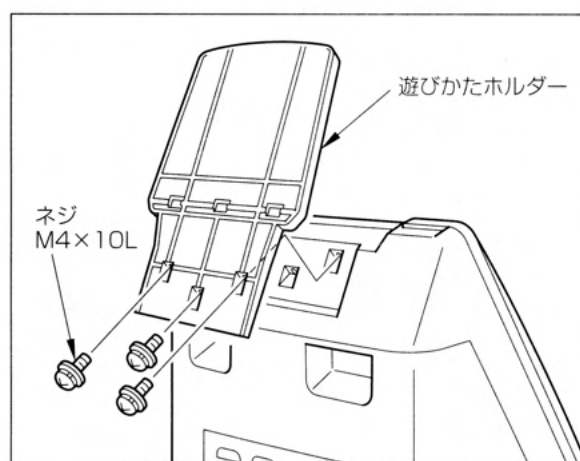
- アジャスターの最大調整高さを超えないように注意してください。
- 2カ所のアジャスターを床面に接地させ、筐体にガタつきがなく、水平状態であることを確認してください。



## 6-3 遊びかたホルダーの取り付け

### ■遊びかたホルダーの取り付けかた

- 筐体の背面上部に、付属のネジで取り付けてください。

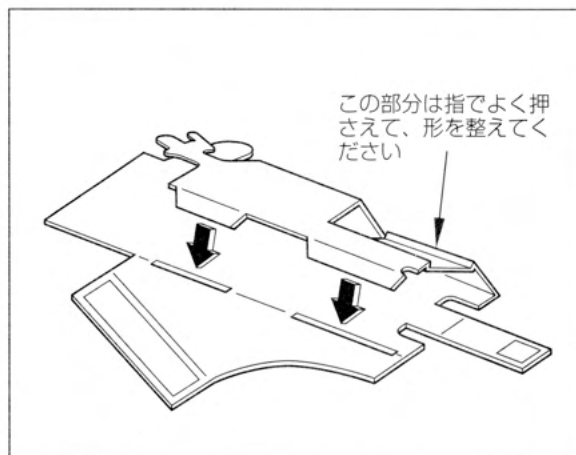
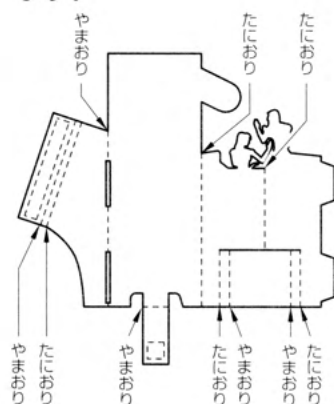


## 6-4 タイトルポップの取り付け

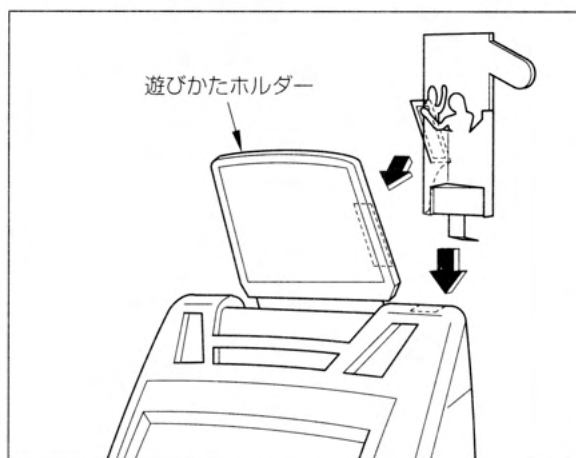
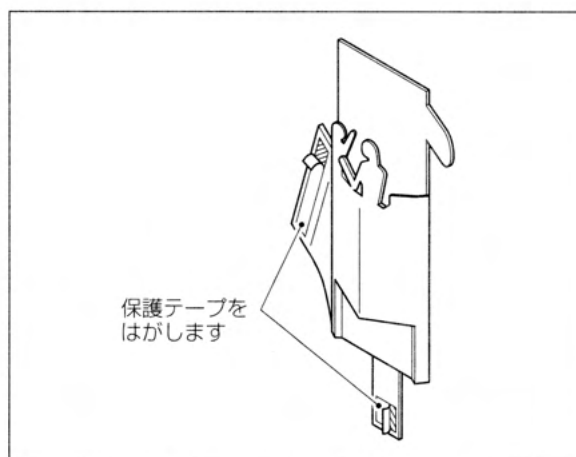
タイトルポップは2種類あり、左右で異なります。遊びかたホルダーの左右に取り付けてください。

### ■右側タイトルポップの取り付けかた

- 1 | タイトルポップを、図のように組み立てます。

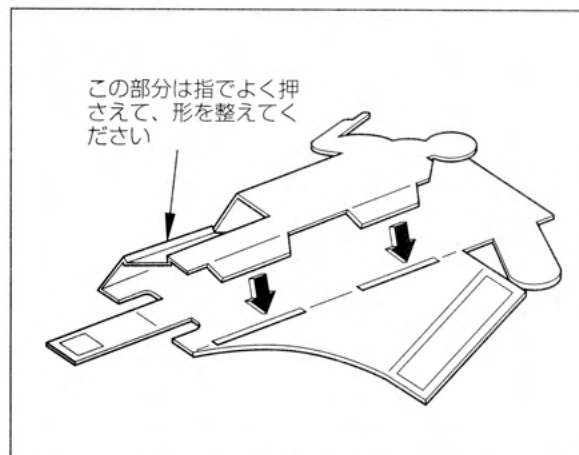
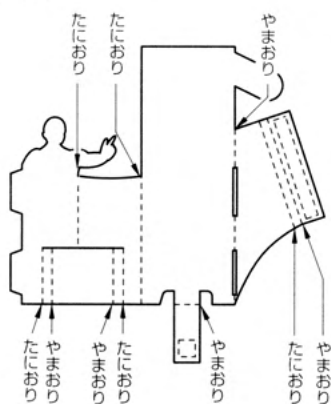


- 2 | 保護テープをはがし、遊びかたホルダーの右側にタイトルポップを取り付けてください。

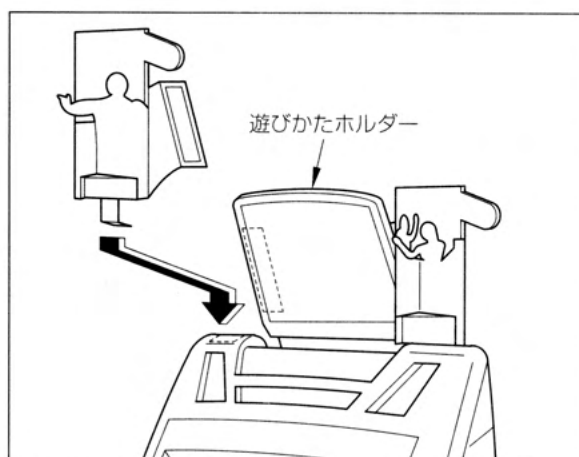
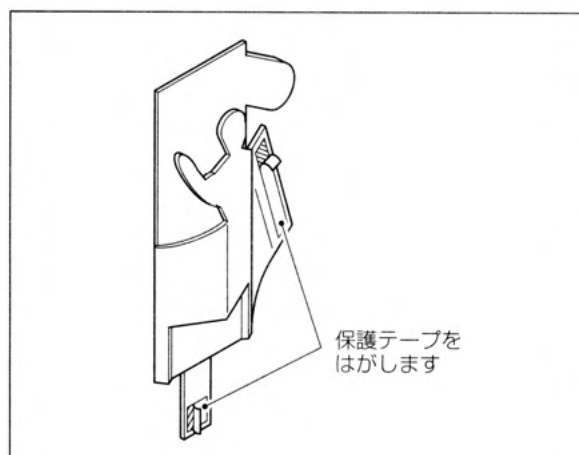


## ■左側タイトルポップの取り付けかた

- 1 タイトルポップを、図のように組み立てます。



- 2 保護テープをはがし、遊びかたホルダーの左側にタイトルポップを取り付けてください。



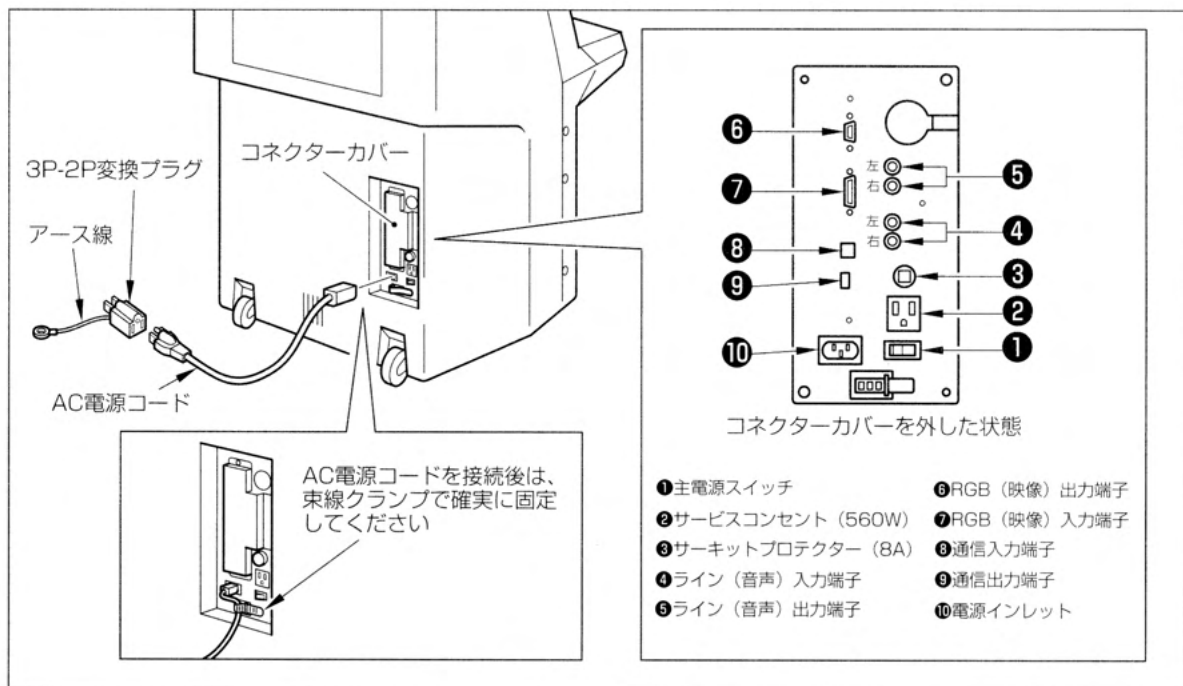
## 6-5 ACブラケット

### ■ AC ブラケットについて

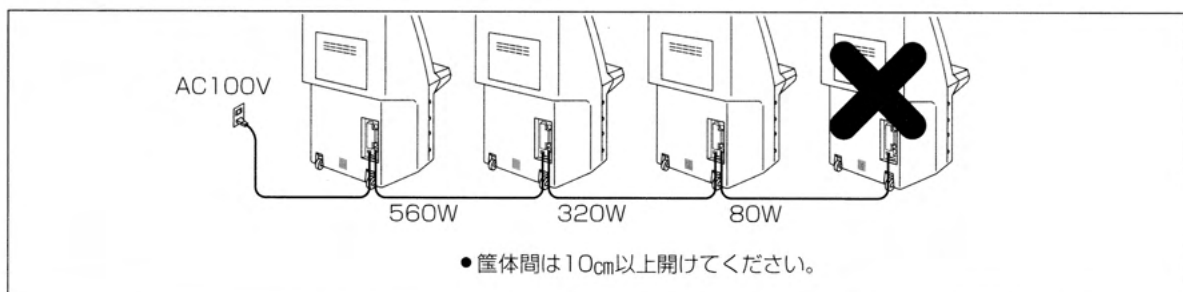
筐体の背面に AC ブラケットがあります。



- AC 電源コードは、必ず付属のものを使用してください。
- 電源 3P プラグによるアース接続ができないときは、付属の 3P-2P 変換プラグを使用し、必ずアースを接続してください。 また、アース線はガス管や水道管、電話専用のアース端子には絶対につながないでください。
- サービスコンセントの容量は 560W です。  
560W 以上の機器は絶対に接続しないでください。
- 本機を直列に接続する場合、本機を含めて 3 台までにしてください。 また、本機を並べて設置する場合は、必ず筐体間を 10 cm 以上開けてください。
- 本機を通信接続する場合は、必ず当社別売品の通信ケーブルセット (GU707-JF) を使用してください。 それ以外のものを使用したり、混用することは絶対にしないでください。



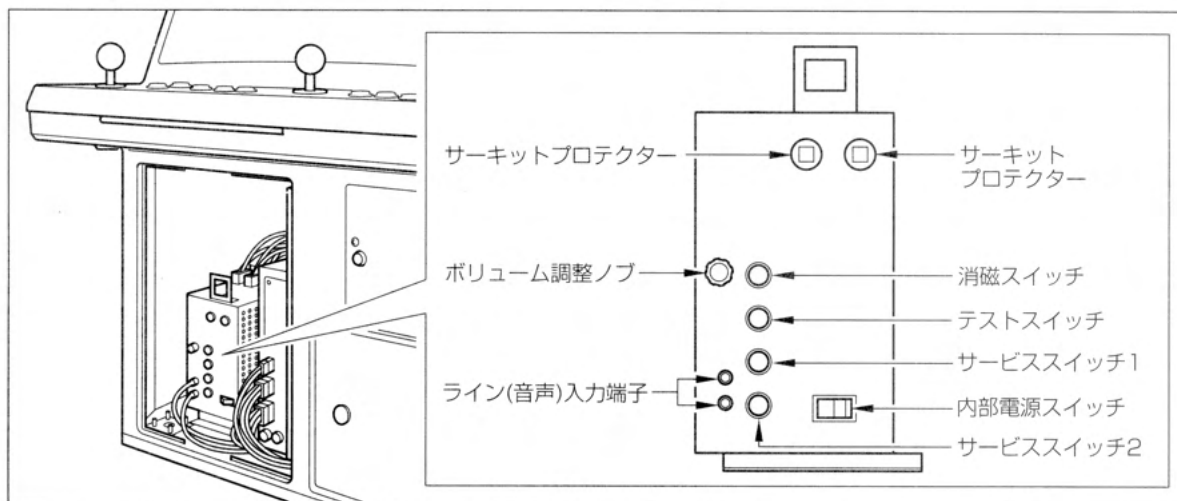
### ■ サービスコンセントを使用して本機を接続する場合の供給電力



## 6-6 サービスパネル(電源ユニット)

### ■サービスパネルについて

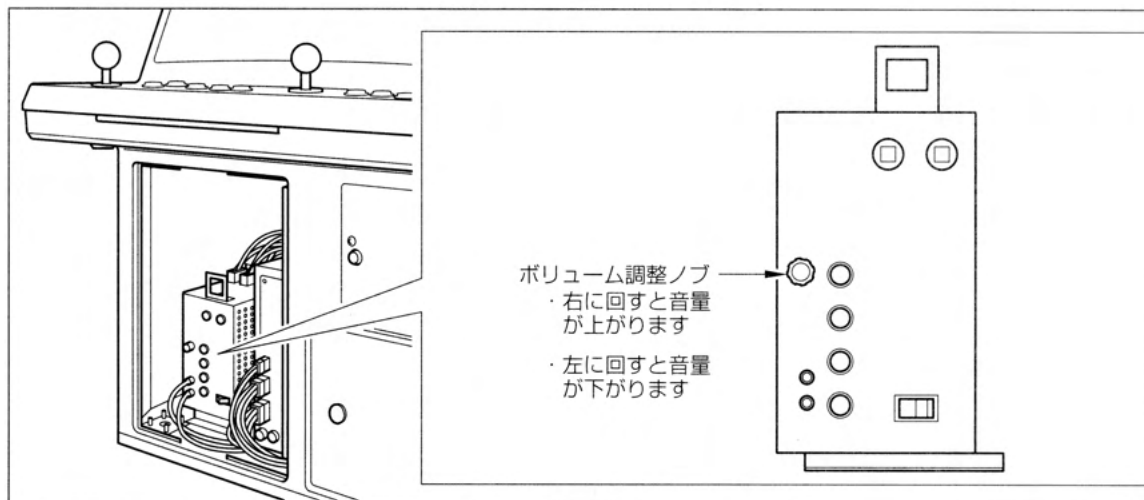
付属のメンテナンス用鍵でメンテナンス扉を取り外すと、筐体内部にサービスパネルがあります。



## 6-7 サウンドボリュームの調整

### ■サウンドボリューム調整のしかた

サービスパネル (電源ユニット) にボリューム調整ノブがあります。



## 6-8 コインカウンターを移設する場合

### ■コインカウンターの移設のしかた

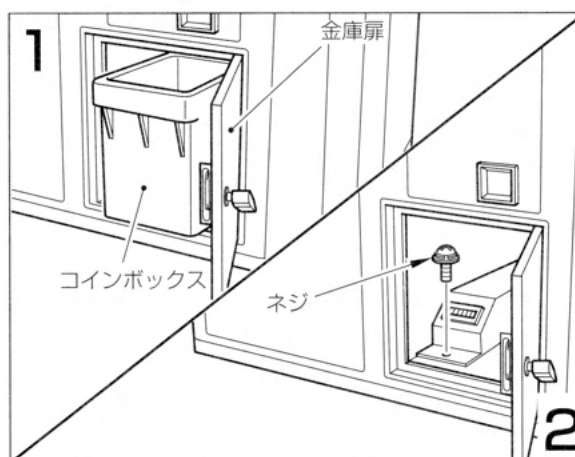
コインカウンターは、出荷時には金庫扉を開けて見るようになっていますが、これをサービスパネルに移設することができます。



●コインカウンターを移設する前に、必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。

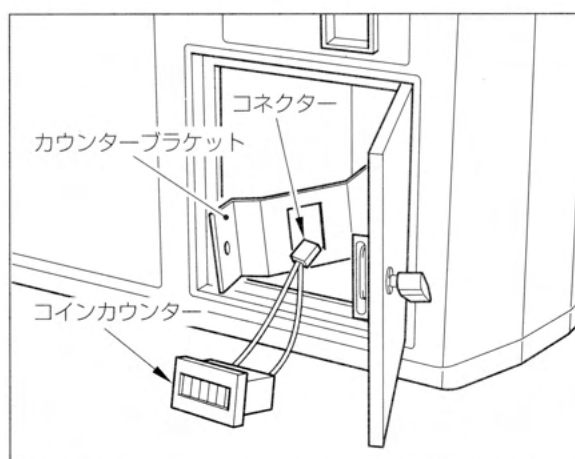
1 金庫扉を開け、コインボックスを取り出します。(15 ページ参照)

2 カウンターブラケットを固定しているネジを外します。



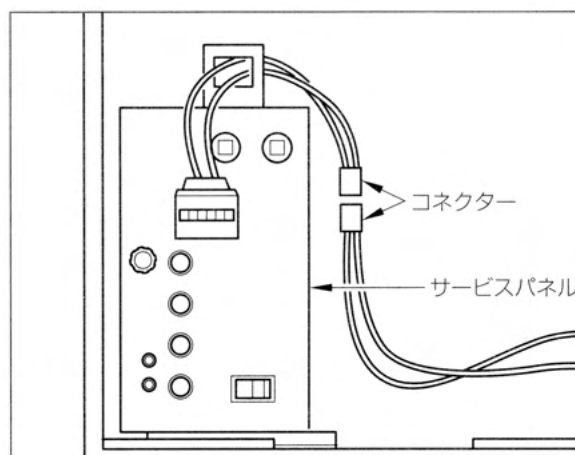
3 カウンターブラケットを横に倒し、コインカウンターを取り出しながら、接続しているコネクターを外します。

4 外したカウンターブラケットをもと通りに取り付けます。



5 メインテナンス扉を外し (14 ページ参照)、サービスパネル上の四角い穴にコインカウンターをはめ込みます。

6 コネクターをもと通りに接続し、メインテナンス扉を閉めてください。





## 7 メンテナンス／付属資料

### 7-1 コインセレクターの交換

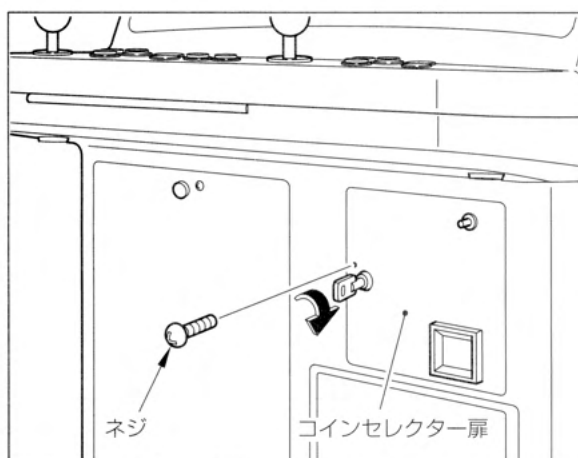
#### ■コインセレクター交換のしかた



●コインセレクターを交換する前に、必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。

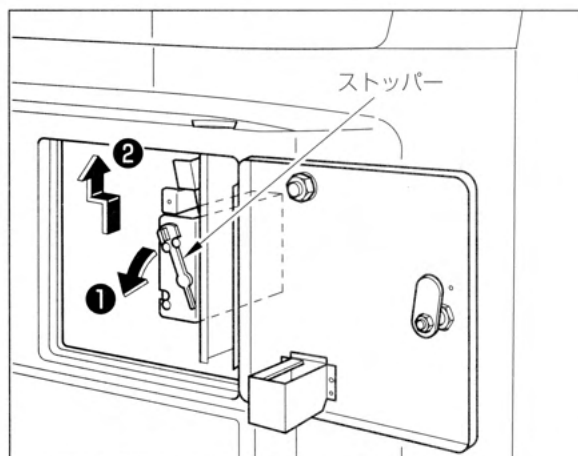
1 | コインセレクター扉のネジを外し、付属のメンテナンス用鍵を差し込んで右に回します。

2 | コインセレクター扉を開けます。



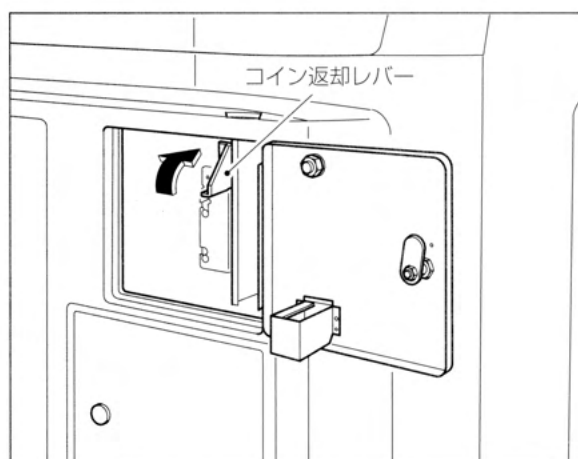
3 | コインセレクターを押さえている白いストッパーを①方向に曲げ、その状態でコインセレクターを②方向にスライドさせて取り出します。

4 | コインセレクターを取り付けるときは、逆の手順で行ってください。



5 | コインセレクター扉を閉めます。  
このとき、コイン返却レバーが図のような位置にあるときは、レバーを押し上げてから扉を閉めます。

6 | メンテナンス用鍵を差し込んで左に回し、外したネジを取り付けて確実に締め付けてください。



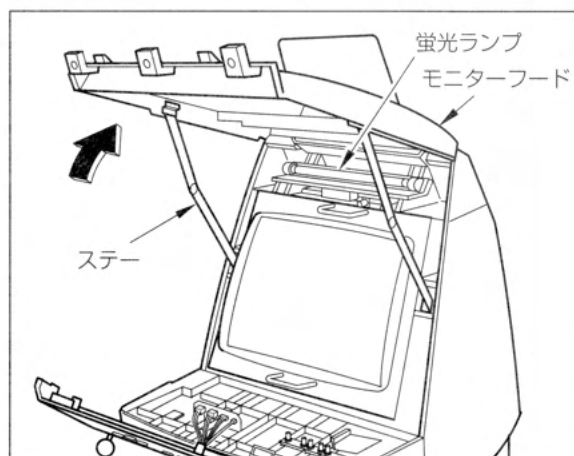
## 7-2 蛍光ランプの交換

### ■蛍光ランプ交換のしかた

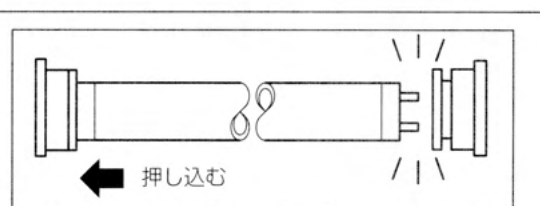


- 蛍光ランプを交換する前に、必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 消灯した直後の蛍光ランプは熱くなっています。十分に冷えてから、必ず同種で新品の蛍光ランプ（直管 15W）に交換してください。
- モニターフードを開けたときに人体の一部がステーに触れると、モニターフードのロックが解除される場合がありますので、十分注意してください。

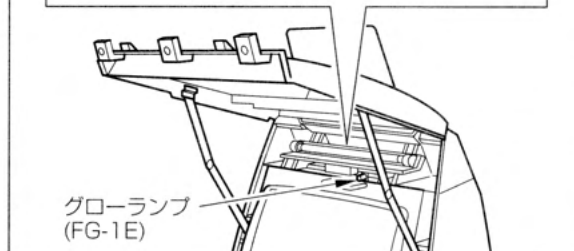
- 1 | ステーがロックされるまで、モニターフードを開けます。（17 ページ参照）



- 2 | 蛍光ランプの片側をソケットに押し込むようにすると、反対側のソケットから蛍光ランプが外れます。



- 3 | 新品の蛍光ランプを、逆の手順で取り付け、モニターフードを閉じてください。



- グローランプも同時に交換することをおすすめします。

**MEMO**

## 7-3 サークिटプロテクターの復帰とヒューズ交換

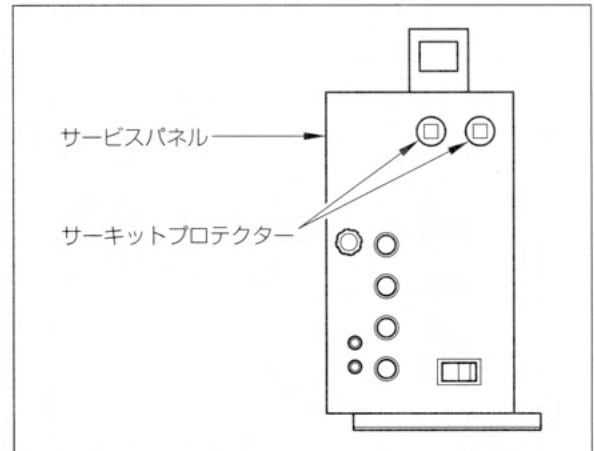
過電流や短絡（ショート）が発生したとき、サーキットプロテクターが自動的に作動して本機の電気回路を保護します。復帰させるときは主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、原因を取り除いてからサーキットプロテクターのボタンを押してください。ヒューズを交換するときも同様に行ってください。



- サーキットプロテクターを復帰させる前に、必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- サーキットプロテクターを復帰させてもすぐに切れるときは、接続されている機器を確認してみてください。（28ページ参照）それらが正常にもかかわらず切れるときは、直ちに主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、最寄りの【コナミ サービスセンター】までご連絡ください。
- ヒューズを交換する前に、必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ヒューズは、必ず同種で新品のものに交換してください。
- 異常な状態が続き、正常に作動しない場合は、直ちに主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、最寄りの【コナミ サービスセンター】までご連絡ください。

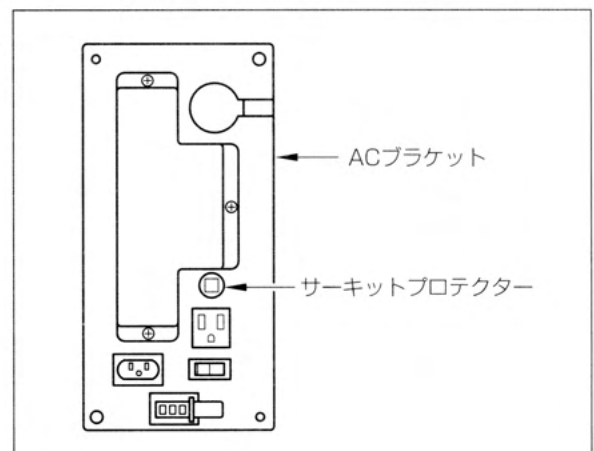
### ■本体用サーキットプロテクターの復帰

メンテナンス扉を取り外し、（14ページ参照）サービスパネルのサーキットプロテクターのボタンを押してください。



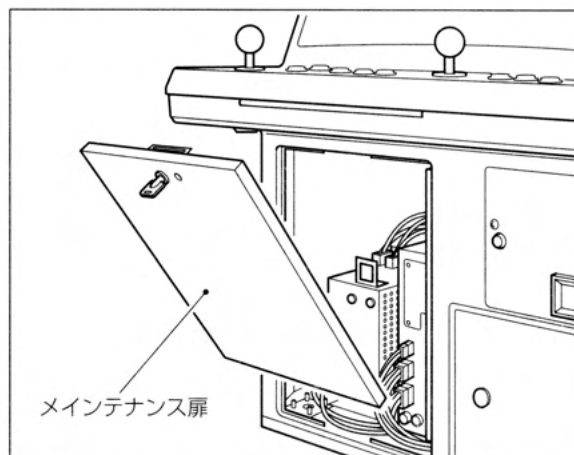
### ■サービスコンセント用サーキットプロテクターの復帰

AC ブラケットにあるサーキットプロテクターのボタンを押してください。



## ■ヒューズの交換

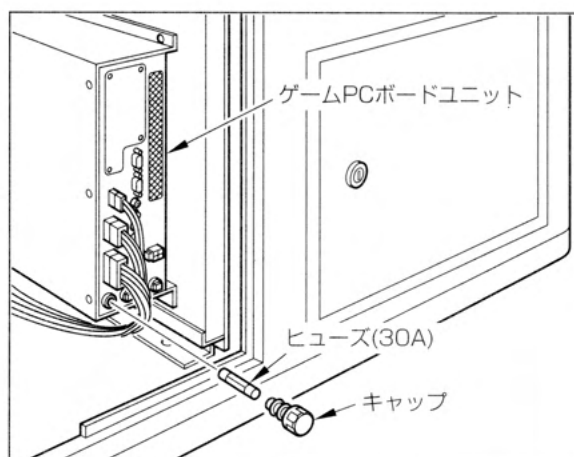
- 1 | メインテナンス扉を取り外します。  
(14 ページ参照)



- 2 | ゲーム PC ボードユニットのヒューズホルダーのキャップを、左に回して外します。

- 3 | ヒューズを取り出し、新品のヒューズを入れて、キャップを押し込むようにして締めます。

- 4 | メインテナンス扉を閉めてください。



## 7-4 モニターの調整

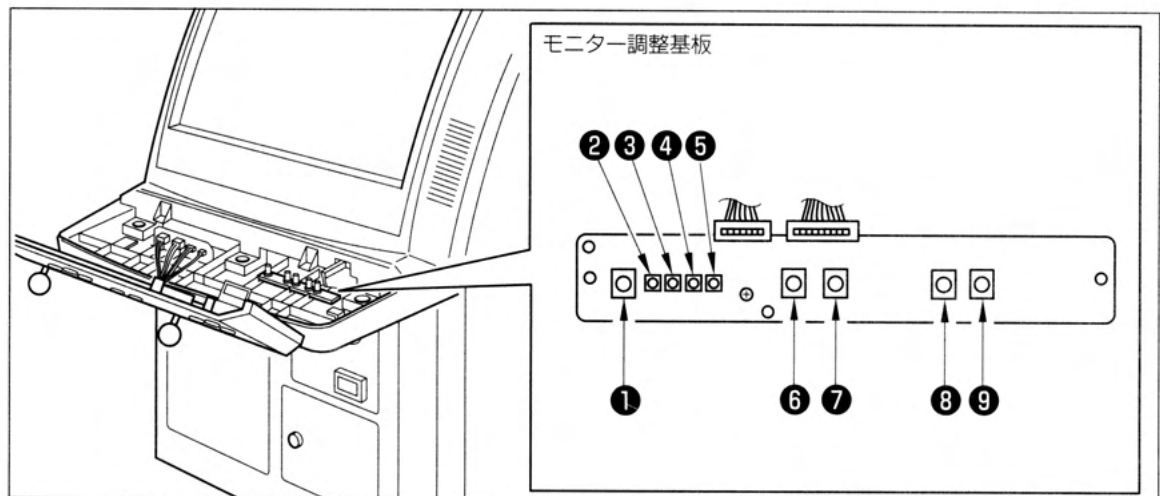
モニターはあらかじめ出荷時に調整されていますが、任意に調整することができます。



●筐体内部には、高電圧が流れている部品があります。 不用意に触らないよう十分注意してください。

### ■モニター調整基板の位置

モニター調整基板は本体内部にあります。 調整を行うときは、コントロールパネルを開けてください。  
(16ページ参照)



①	CONTRAST	コントラスト調整 コントラスト調整ができます。
②	R.GAIN	赤色 入力ゲイン調整 右に回すと、赤色が濃くなります。
③	G.GAIN	緑色 入力ゲイン調整 右に回すと、緑色が濃くなります。
④	B.GAIN	青色 入力ゲイン調整 右に回すと、青色が濃くなります。
⑤	BRIGHT	輝度調整 画像の明るさ調整です。 右に回すと、画像が明るくなります。
⑥	H.SIZE	水平振り幅調整 水平方向の画面表示寸法を調整することができます。
⑦	H.POSI	水平位置調整 水平方向の画像表示位置を調整します。
⑧	V.SIZE	垂直振り幅調整 垂直方向の画面表示寸法を調整することができます。
⑨	V.POSI	垂直位置調整 垂直方向の画像表示位置を調整します。



## 7-5 電圧調整

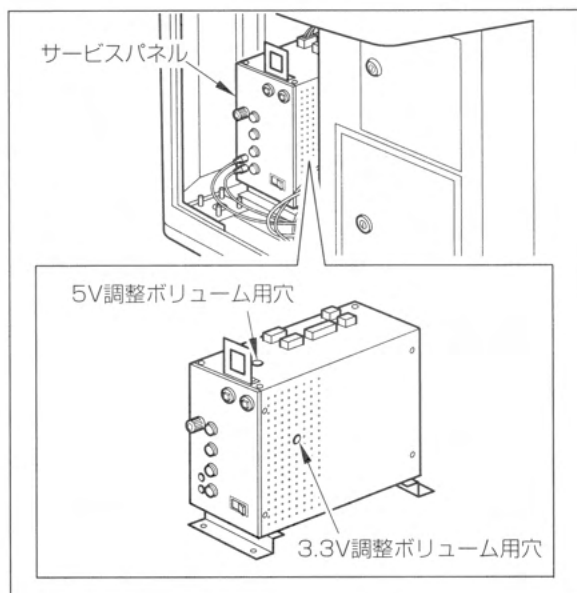
### ■電圧調整のしかた



- 各ラインの電圧を規定値よりも高くすると、ゲームPCボードが破損することがあります。電圧は規定値より高くないよう十分注意してください。
- 電圧測定を行うときは、絶対にコネクター間で短絡（ショート）させないでください。

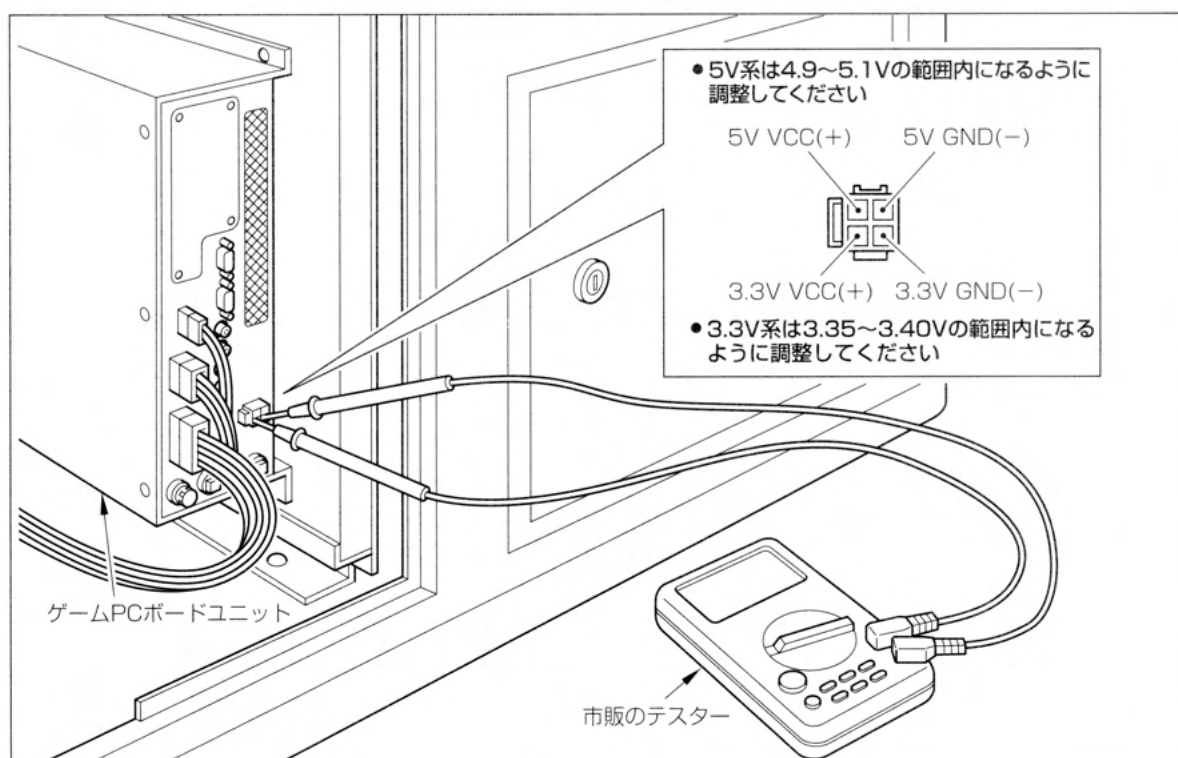
1 | メインテナンス扉を取り外します。  
(14 ページ参照)

2 | サービスパネルの上面と側面に調整ボリューム用穴がありますので、テスターで確認しながら市販の調整ドライバーなどで注意して調整してください。



### ■電圧測定のしかた

ゲームPCボードユニットの図のコネクターの電圧を測定してください。



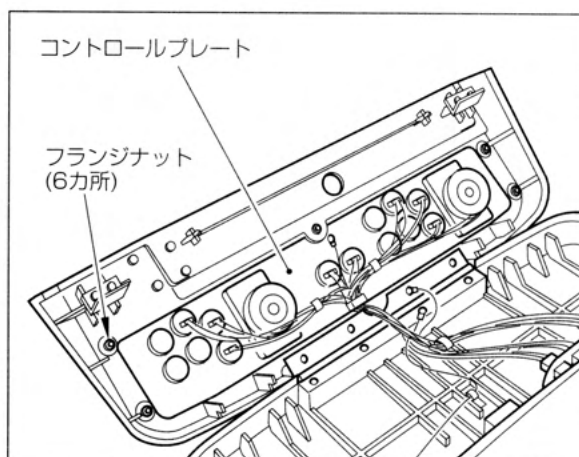
## 7-6 コントロールプレートの取り外し

### ■コントロールプレートの外しかた



●コントロールプレートを外す前に、必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。

- 1 | コントロールパネルを開けます。  
(16 ページ参照)
- 2 | 各スイッチに接続しているコネクターを外します。
- 3 | コントロールプレートを固定しているフランジナット (6カ所) を外してください。



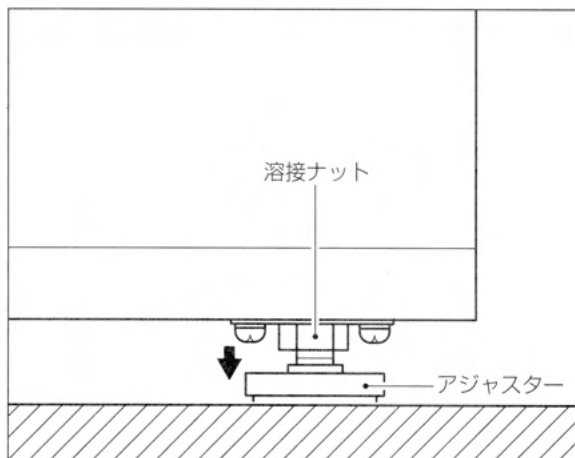
## フットステップ (別売品) の取り付け

### ■フットステップの取り付けかた

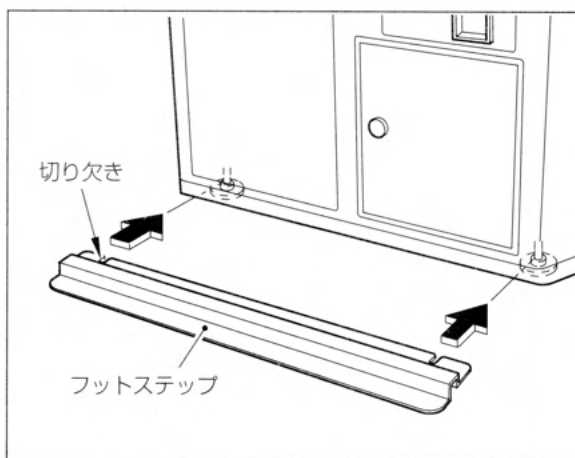


●筐体の前部を持ち上げたとき、本機が転倒するのを防止するために必ず2人以上で取り付け作業を行ってください。

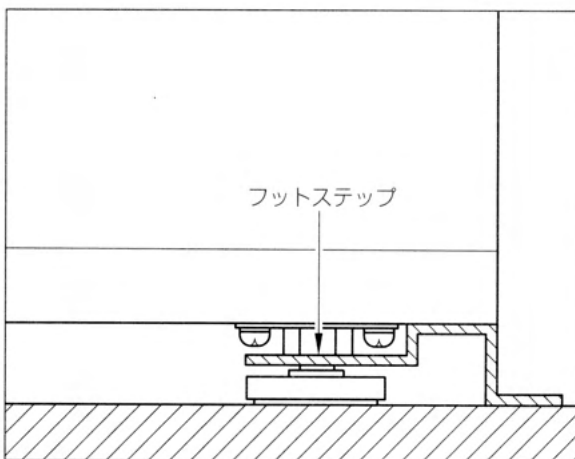
- 1 筐体の前部を少し持ち上げ、アジャスターを手で緩めます。



- 2 その状態でフットステップの切り欠きを、アジャスターのボルト部に差し込みます。



- 3 アジャスターを手で回して締め付け、フットステップを確実に挟み込んでください。



## 7-8 別売品（オプション部品）の紹介

### ■ FIGHTING 武術<sup>ウーシュ</sup>™ 通信対戦キット

「FIGHTING 武術<sup>ウーシュ</sup>™」は「Windy II<sup>ウーシュ</sup>™」と接続することで、2台通信対戦ができます。  
通信対戦を行う際は、別に「FIGHTING 武術<sup>ウーシュ</sup>™ 通信対戦キット」をお買い求めください。

#### FIGHTING 武術<sup>ウーシュ</sup>™ 通信対戦キット

●通信ケーブルセット	一式
●L6B コンパネセット	2
●FIGHTING 武術 <sup>ウーシュ</sup> ™ 遊びかたセット	一式
・インストラクションカード（タイトルポップ用）	1
・技 表（コントロールパネル用）	1
・タイトルラベル	1
・ブラインドキャップ（プッシュボタン用）	6
・遊びかたセット説明書	1

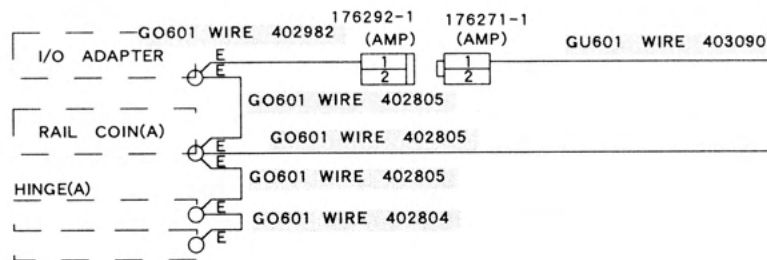
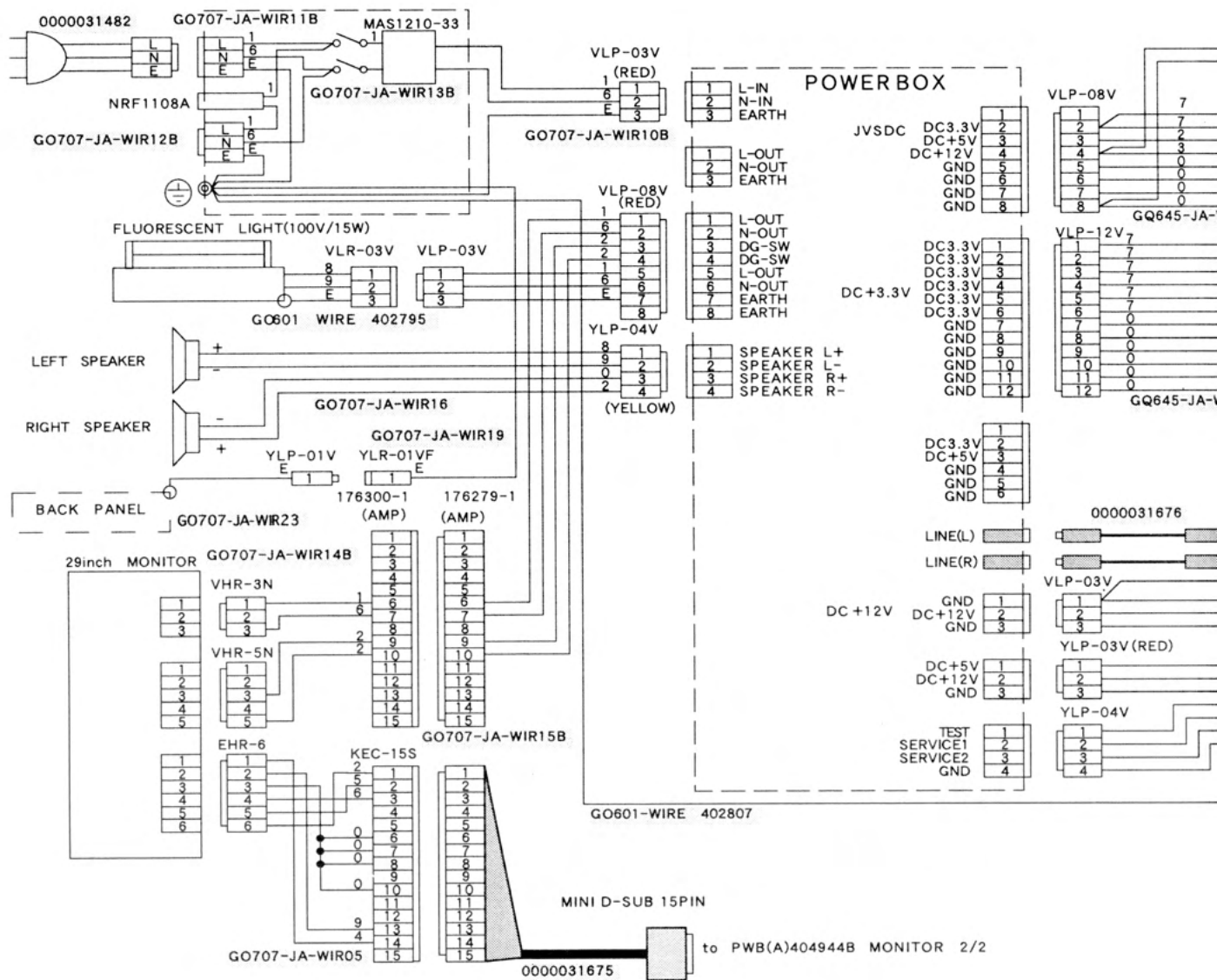
- 「FIGHTING 武術<sup>ウーシュ</sup>™ 通信対戦キット」には「Windy II<sup>ウーシュ</sup>™」は含まれておりません。「Windy II<sup>ウーシュ</sup>™」は別にお買い求めください。
- 本機を並べて設置する場合は、必ず筐体間を10cm以上開けてください。

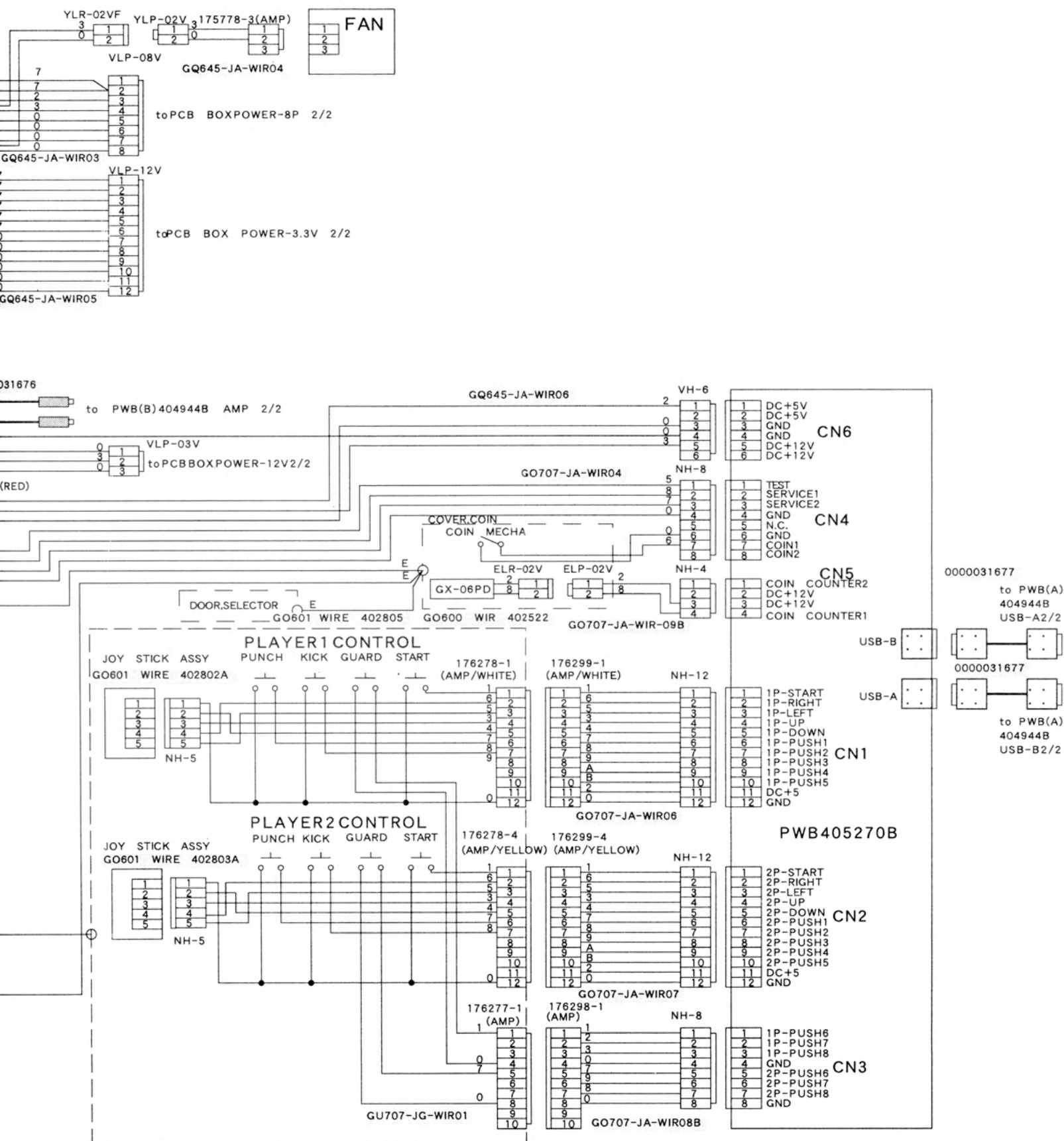
# MEMO

---



## 7-9 束線図

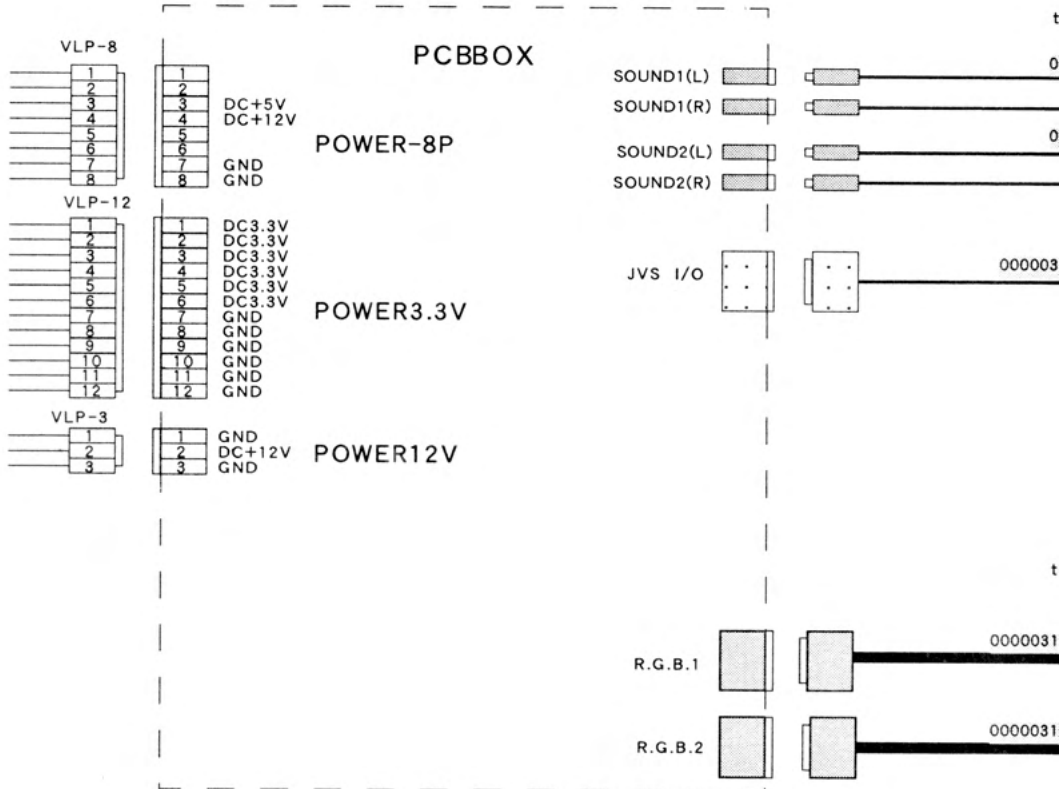


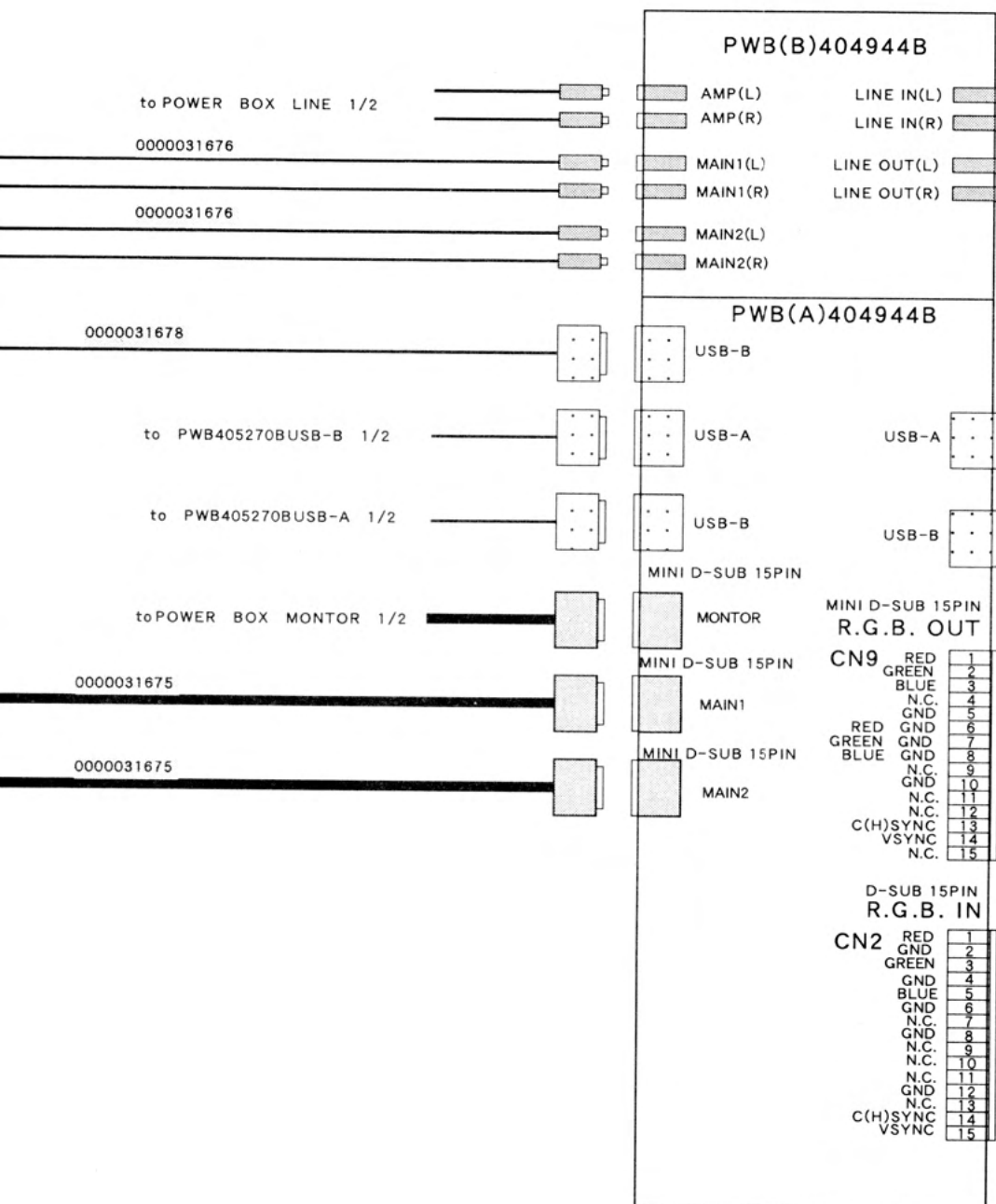


to POWER BOX JVSDC 1/2

to POWER BOX DC+3.3V 1/2

to POWER BOX DC+2V 1/2





## 7-10 技 表

## ■ 響 涉

技	名	コマンド
基本技	上段突き	P
	上段回し蹴り	K
	下段突き	座り時P
	下段前蹴り	座り時K
	下段回転蹴り	☆K+G
	上段逆突き	⇒P
	上段構蹴り	⇒K
	捻り撃ち	⇒P
	膝蹴り	⇒K
	下段内袈遮打ち	座り中P
	下段前蹴り	座り中K
	上げ突き	☆P
	前蹴り	☆K
	廻し突き	☆P
	足刀	☆K
	足刈り手刀	☆P
足底蹴り	☆K	
背手	☆P	
背後攻撃	背刀	敵背後時P
	振り向き捻り撃ち	敵背後時☆P
	下段背刀	敵背後時☆P
	振り向き上段蹴り	敵背後時K
ジャンプ攻撃	振り向き下段蹴り	敵背後時☆K
	振り向き回転下段蹴り	敵背後時☆K+G
	飛び正面打ち	☆P or ☆P
	飛び蹴り上げ	☆K or ☆K
振り返り攻撃	後ろ撃ち	☆☆P
	中段後ろ蹴り	☆☆K
ダウン攻撃	極め打ち	☆P
	蹴り落とし	☆K
軸ずらし攻撃	回転袈裟打ち	☆☆P+K
	転身構蹴り	☆☆P
固有攻撃	正拳突き	☆☆P
	飛び膝蹴り	☆☆K
	外袈逆打ち	☆☆P+K
	虎口	☆☆P+K
	四本貫手	立ち途中P
	足先蹴り	☆☆K
	回転廻し蹴り	K+G
	諸手打ち	☆☆P+K
	鉄棒練打ち	☆☆P+K
	踏み込み回転廻し蹴り	☆☆K+G
固有攻撃	後ろ廻し蹴り	☆☆K+G
	上げ撃ち	☆☆P
	外廻し打ち	P+K

■ユンソンミン

技	名	コマンド	
基本技	チルギ	P	
	ハイ・トルリョチャギ	K	
	シットジャブ	座り時P	
	ローキック	座り時K	
	シットスピンキック	足K+G	
	ストレート	⇒P	
	ヨブチャギ	⇒K	
	ミドルチルギ	⇒P	
	シットチャップ	座り中P	
	シットローキック	座り中K	
	ショートアッパー	⇒P	
	ミドル・トルリョチャギ	⇒K	
	スローイングフック	⇒P	
	シュートイングロー	⇒K	
	背後攻撃	アブチャギ	⇒K (右足が前時)
バンダルチャギ		⇒K (左足が前時)	
バック・フロー		敵背後P (右足が前時)	
ターニング・ストレート		敵背後P (左足が前時)	
ターン・スピンキック		敵背後時K	
ティオデッチチャギ		敵背後時K+G	
ターンローフック		敵背後時小P	
ターンローキック		敵背後時小K	
ターンロースピンキック		敵背後時大K+G	
ジャンプジャブ		⇒P or ⇒P	
チッキ		⇒K	
ジャンプ攻撃		ステップフロントキック	⇒K (右足が前時)
		カットキック	⇒K (左足が前時)
		ラウンドキック	⇒K+G
		ステップラウンドキック	⇒K+G
振り回り攻撃	ターニン・フック	⇒⇒P	
	ディッチャギ	⇒⇒K	
	ナレチャギ	⇒⇒K+G	
ダウン攻撃	カバリング・キック	⇒K+G	
	ナックルフォール	⇒P	
	レッグボウピンクロー	⇒K	
	ヒールドロップ	⇒K	
移動技	フロント・バクサン	⇒P+K	
	バック・バクサン	⇒P+K	
輪ずらし攻撃	サイドステップキック	⇒⇒K	
	バッシュ	⇒⇒P	
固有攻撃	カットキック	⇒⇒K (右足が前時)	
	サイドキック	⇒⇒K (左足が前時)	
	ディフリキ	K+G	
	ネリョチャギ	⇒⇒K (右足が前時)	
	ピン・ネリョチャギ	⇒⇒K+G (左足が前時)	
	フロントレックカッター	⇒⇒K+G (右足が前時)	

技
---

技	名	コマンド
固有攻撃	鉤突き	⇨P+K
	踏み込み上げ撃射	立ち上り中⇨P
	内腕刀	⇨⇨⇨P
	連続逆突き	PP
	連続上り突き	PPP
	連続廻り突き	PPPP
	連続中段撃	PPP⇨P
	連撃連射	PP⇨P
	連撃回転横撃射	PP⇨PP
	連続返し蹴り	PK
	連続回転蹴り蹴り	PPPK
	後ろ返し蹴り	KK
	上段足刀蹴り	⇨PK
	昇天連撃	⇨PP
	連続蹴り膝蹴り	⇨KK
連続技	獅子吼旋撃	⇨⇨PP
	獅子吼旋風脚	⇨⇨PPK
	内廻し衝打ち	P+K+K
	正面衝打ち	P+K+K+K+K
	式連突き	⇨⇨⇨P+K
	連続鉤突き	⇨P+K⇨P+K⇨P+K
	獅子突連撃	⇨P+K⇨P+K⇨P+K⇨P+K
	獅子突連舞	⇨P+K⇨P+K⇨P+K⇨P+K
	回転爆撃射	⇨PP
	連続中段撃	SKP
	連撃虎口	PPP⇨P
	連撃昇天肘	PP⇨P⇨P
	獅子吼連撃旋風脚	PP⇨P⇨PPK
固有投げ	首投げ	⇨P+G
	抱え落とし	⇨P+G
横投げ	肩投げ	敵の背後時P+G
	ショルダータックル	敵の横顔時P+G
投げコンボ	置三段蹴め(1段階め)	⇨⇨P+G
	蹴り打ち(2段階め)	一段蹴り中⇨P+G
	蹴り打ち(3段階め)	二段蹴り中⇨P+G
	内腕打つ倒し	⇨P+K(上段P返し)
	連中拳の射打ち	⇨P+K(上段P返し)
	水月楊の射打ち	⇨P+K(上段K返し)
固有当て身	胴中膝蹴落とし	⇨P+K(中段P返し)
	内腕打つ上げ	⇨P+K(中段P返し)
	双打	⇨P+K(中段K返し)
	回転蹴射打ち	⇨P+K(中段K返し)
	鬼拳	⇨⇨⇨P+G

## ■花 月

技	名	コマンド	
基本技	蹴形手	P	
	高蹴脚	K	
	座崩拳	座り時P	
	下廻脚	座り時K	
	低後旋腿	☆K+G	
	鎖拳	⇒P	
	高蹴腿	☆K	
	頂心肘	☆P	
	黒切拳	座り中P	
	下廻脚	座り中K	
	後摔旋腿	☆K+G	
	鎖拳崩	☆P	
	釘脚	☆K	
	熊形拳	☆P	
	寸腿	☆K	
	虎拂手	☆P	
背後攻撃	龍形腿	☆K	
	孔雀手	☆P	
	背転切掌	敵背後時P	
	背転抱擁	敵背後時☆P	
	背転後旋腿	敵背後時K	
	低後旋腿	敵背後時☆K	
	背転低後旋腿	敵背後時☆K+G	
	虚空飛脚	☆K or ☆K	
	ジャンプ攻撃	跳躍斜刀	☆P or ☆P
		跳躍旋風脚	☆K+G
	振り返り攻撃	馬形脚	☆K
		裏旋式	☆☆P
	ダウン攻撃	九刺斜刀	☆P+K
		底薙針	☆P
	移動技	後転身	☆P+K+G
		猿形疾歩	P+K+G
無すらし攻撃	握拳	☆☆P	
	崩拳	☆☆P	
	詔拳	☆☆☆P+K	
	劈拳	☆P+K	
	寸崩打	P+K	
	脚蹴切掌	☆P+K	
	固有攻撃	鳥形脚	☆☆☆P+K
		失歩鳥形崩	☆☆☆P+K
		鳥形牙	☆☆P+K
		撲倒	立ち達中☆P
浮脚腿		☆K	
	半月後旋腿	K+G	
	旋風脚	☆K+G	

### ■早乙女椿

技	名	コマンド
基本技	上段の当	P
	上段蹴当	K
	下段打	座り時P
	下段蹴当	座り時K
	円周下段蹴当	↻ K+G
	中段の当	⇒ P
	顎蹴当	⇒ K
	肘当	⇒ P
	下段手刀	座り中P
	下段蹴当	座り中K
	膝	⇒ P
	中段蹴当	⇒ K
	首打手刀	⇒ P
	下段突蹴当	⇒ K
	下段当	⇒ P
中段蹴打	⇒ K	
半月当	⇒ P	
背後攻撃	中段横打	敵背後時P
	下段打向き	敵背後時⇒ P
	前方受け身蹴当	敵背後時K
	下段蹴向き	敵背後時⇒ K
ジャンプ攻撃	下段返し	敵背後時⇒ K+G
	切手	⇒ P or ⇒ P
振り回り攻撃	飛び蹴当	⇒ K or ⇒ K
	当回転	⇒ ⇒ P
	三角蹴り	⇒ ⇒ K
ダウン攻撃	飛び肘	⇒ P+K
	二段当	⇒ P
移動技	蹴蹴り	⇒ K
	側転 (要)	⇒ P+K+G
	後転	⇒ P+K+G
	側転 (手前)	⇒ P+K+G
格すらし攻撃	後転	敵背後時P+K+G
	側面肘打	⇒ ⇒ P
	上段肘打	⇒ ⇒ P
	中段肘打	⇒ ⇒ P
	下段肘打	⇒ ⇒ P
	寒撃	⇒ P+K
	内心裏拳打	⇒ ⇒ P
固有攻撃	袈裟打	⇒ ⇒ P
	掌底拳打	⇒ ⇒ P
	膝蹴	⇒ K+G
	体当	座り時P+K
	下段肘打	座り時⇒ P+K
	円周肘打	⇒ ⇒ P+K

\_\_\_\_\_

	技 名	コマンド
固有攻撃	坐仕懸	△SK
	鷹形撃	△SP
	疾歩龍形拳	⇨⇨P
	疾歩燕形拳	△P+K+G
連 続 技	龍形連手	PP
	連撃高蹴脚	PK
	連環掌	PPPP
	留歩龍形手	PPP⇨P
	鳥形連手	⇨P+K ⇨P
	寸崩前拳	P+K ⇨⇨P
	連撃半月後旋腿	PK+G
	連撃高蹴腿	PPK
	連環踢腿	PP⇨K
	連環釘脚	PP⇨K
	連環虎撲手	PP⇨KP
	連環龍形手	PP⇨K ⇨P
	連環瞬腿	PP⇨KK
	青蛇連環切掌	青蛇切掌からPP
	青蛇穿挿撞懸前	青蛇切掌からPP
	虎撲手	△SK
穿挿撞懸前	⇨P+KP	
連撃穿挿撞懸前	⇨⇨P+KPP	
龍形砲	⇨P⇨P	
双手燕形砲	⇨P⇨P⇨P	
龍形手	⇨K⇨P	
瞬腿	⇨KK	
連寸腿	⇨KK	
疾歩燕形砲	⇨P+K+GP	
猿形手	P+K+GP	
猿形双手	P+K+GPP	
猿形砲	P+K+GPPP+K	
固有投げ	留掛倒倒	P+G
	燕形回落	△P
横投げ	馬脚崩腿	敵の背後時P+G
	足掛け衝し	敵の横時P+G
	龍脚靴腿	⇨P+K (上段P返し)
当身投げ	龍脚前疾歩	⇨⇨P+K+G

\_\_\_\_\_

技 名	コマンド
<b>固有攻撃</b>	
機打手甲当	△△△ P+K
諸手当	△△ P+K
連当	PP
連当蹴り	PPK
連打	PPP
中連射当	PPPP
中連射当掌底撃打	PPPP △ P+K
連当射打	P △ PP
当蹴り	PK
大連打	PPPP △△ P
大連射当襲撃打	PPPP △△ PPP
大連蹴切	PPPP △△ PP+PK+K
二連射打	△ P △△ P
三連射当襲撃打	△ P △△ PPP
二連射当射切打	△ P △△ PP+PK+K
二段下段当	△ PP
首打連打	△ PP
脚切	△△ PP+K+P+K
肘当襲撃打	△△ PPP
肘当掌底撃打	△ P △ P+K
内肘射当襲撃打	△△ P+K+P
竹とんぼ	△△ PP
諸手岩崩し	△ P+K+PP
うけの手刀	前方受け身崩中△ P
捨て身投げ	P+G
小手返し	△ P+G
<b>固有投げ</b>	
投え込み内掛け	△△ P+G
首取体投げ	敵蹴り時△ P+G
裏捨て身	敵の背後時△ P+G
取手巻投げ	△△ P+G
<b>投げコンボ</b>	
取手手刀打ち	取手巻投げ中△ P+G
羽羽折し	取手打刃中△ P+K+G
<b>構投げ</b>	
足掛け折し	敵の横時△ P+G
取手射打	△ P+K (上段P返し)
取手手刀当	△ P+K (中段P返し)
取手内込	△ P+K (中段右P返し)
取手手刀当	△ P+K (下段P返し)
取手内込	△ P+K (下段右P返し)
<b>当て身</b>	
取足前し極め	△ P+K (上段K返し)
取足押し倒し	△ P+K (上段△返し)
取足前し極め	△ P+K (中段△K返し)
取足押し倒し	△ P+K (中段△K返し)
取足前し極め	△ P+K (下段△K返し)
取足押し倒し	△ P+K (下段△K返し)
<b>絶対招技</b>	
大津波	△△△△△ P+G





## ■ 保証について

### ●保証書をご確認ください（保証書は、筐体の梱包袋に貼付しています）

保証書は所定事項の記入をご確認後、保証規定の内容をよくお読みになり、大切に保管してください。保証期間は保証書に明示した期間です。

### ●修理を依頼されるときは

最寄りの【コナミ サービスセンター】にご依頼ください。また、故障と判断される前に取扱説明書をお読みになり、正しく使用されているかご確認ください。

### ●保証期間中の修理について

最寄りの【コナミ サービスセンター】にご連絡ください。保証書の記載事項にしたがって、修理いたします。

### ●保証期間終了後の修理について

最寄りの【コナミ サービスセンター】にご相談ください。修理により性能が維持できる場合は、ご要望により有償で修理いたします。

### ●保証期間中、または保証期間終了後の修理におきまして、代替部品で修理させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 消耗部品一覧

●本製品の次の部品は消耗部品です。保証期間内であっても保証の対象にはなりませんので、あらかじめご了承ください。

消耗部品のご購入は、最寄りの【コナミ サービスセンター】にご依頼ください。

- ・蛍光ランプ
- ・グローランプ
- ・ヒューズ
- ・乾電池
- ・ジョイスティック
- ・ショットボタン

## ■ コナミ サービスセンターについて

当社では、万一お買い上げの製品が故障した場合、お客様にお役立ていただけるための【コナミ サービスセンター】を開設しております。

異常な状態が続いたり、正常に動作しない場合は、直ちに主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、最寄りの【コナミ サービスセンター】までご連絡ください。

### コナミ サービスセンター

東京サービスセンター	〒163-04	東京都新宿区西新宿 2-1-1	新宿三井ビルディング 48F	TEL.03-3348-4567
大阪サービスセンター	〒561	大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18		TEL.06-334-0335
名古屋サービスセンター	〒450	名古屋市中村区名駅南 1-24-30	名古屋三井ビル本館 2F	TEL.052-562-1345
札幌サービスセンター	〒060	札幌市中央区北一条西 5-2-9	北一条三井ビル	TEL.011-232-2322
仙台サービスセンター	〒980	仙台市青葉区本町 2-17-27	仙台 MF 本町ビル 301	TEL.022-264-1315
金沢サービスセンター	〒920	石川県金沢市尾山町 2-17	中屋三井ビル 201	TEL.0762-21-7080
広島サービスセンター	〒730	広島市中区大手町 2-7-10	三井ビル 9F	TEL.082-245-4466
高松サービスセンター	〒760	香川県高松市番町 1-1-5	日本生命高松ビル新館 3F	TEL.0878-22-8803
福岡サービスセンター	〒810	福岡市中央区天神 4-2-20	天神幸ビル 3F	TEL.092-715-8100

## コナミ株式会社

本 社 〒105 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山JTビル21F TEL.03-3432-5787

### 販 売 代 理 店

■北海道コナミ株式会社 〒060 札幌市中央区北一条西5-2-9 北一条三井ビル TEL.011-232-3778

■東北コナミ株式会社 〒980 仙台市青葉区本町2-17-27 仙台MF本町ビル301 TEL.022-264-1345  
盛岡出張所 〒020 盛岡市菊町13-28 グリーンキャピタル菊町706号 TEL.019-624-8567  
郡山出張所 〒963 福島県郡山市大町2-20-1 朝日プラザ郡山セントラルステージ1102 TEL.0249-36-3456

■東京コナミ株式会社 〒163-04 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング48F TEL.03-3348-0234  
新潟出張所 〒950 新潟市南笹口1-1-24 パストラルハイム駅南1010号 TEL.025-247-4567  
長野出張所 〒390 松本市本庄1-14-10 岩井ビル601号 TEL.0263-39-3345  
宇都宮出張所 〒321 栃木県宇都宮市中央2-5-12 TUビル605号室 TEL.028-649-7890  
土浦出張所 〒300 土浦市港町1-8-5 ホープレジデンス402号 TEL.0298-27-0467  
千葉出張所 〒273 千葉県船橋市本町6-18-5 大和船橋ビル西館504号 TEL.0474-25-7890  
国分寺出張所 〒185 東京都国分寺市本町3-7-20 佐友国分寺本町シティハウス206号 TEL.0423-59-1258

■埼玉コナミ株式会社 〒331 埼玉県大宮市桜木町1-7-5 ソニックシティビル25F TEL.048-647-1000

■神奈川コナミ株式会社 〒220-81 横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー35F TEL.045-224-3345

■愛知コナミ株式会社 〒450 名古屋市中村区名駅南1-24-30 名古屋三井ビル本館2F TEL.052-562-4567  
静岡出張所 〒420 静岡県静岡市吉野町2-12 アメニティ松木502号室 TEL.054-221-1234  
浜松出張所 〒430 静岡県浜松市元浜町268 中央ハイツ元浜801号 TEL.053-479-2345

■北陸コナミ株式会社 〒920 石川県金沢市尾山町2-17 中屋三井ビル2F201号室 TEL.0762-35-2345

■大阪コナミ株式会社 〒530 大阪市北区梅田1-11-4 大阪駅前第4ビル17F TEL.06-347-5557  
京都営業所 〒602 京都市上京区堀川通上立売上竹屋町586 ヴィラ伊豆蔵502号 TEL.075-431-7890

■兵庫コナミ株式会社 〒650 兵庫県神戸市中央区京町75-2 朝日生命保険神戸京町ビル3F TEL.078-334-3456

■中国コナミ株式会社 〒730 広島市中区大手町2-7-10 TEL.082-245-3456  
岡山出張所 〒700 岡山市表町2-5-51 メゾン表町401号 TEL.086-224-2567  
米子出張所 〒683 鳥取県米子市富士見町2-98 エクセル富士見215号 TEL.0859-23-2567

■四国コナミ株式会社 〒760 高松市番町1-1-5 日本生命高松ビル新館3F TEL.0878-22-8801  
松山出張所 〒790 松山市湊町6-3-2 KBコート市駅前405 TEL.089-935-6890

■九州コナミ株式会社 〒810 福岡市中央区天神4-2-20 天神幸ビル3F TEL.092-715-2367  
宮崎出張所 〒880 宮崎県宮崎市老松1-4-35 サーバス中央公園302号 TEL.0985-26-4567  
沖縄出張所 〒900 沖縄県那覇市牧志3-23-29 ステーションギボ503号 TEL.098-869-5678

■中央コナミ株式会社 〒106 東京都港区六本木3-14-10 TEL.03-3479-1223

### ■コナミサービス株式会社

東京サービスセンター 〒163-04 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング48F TEL.03-3348-4567  
大阪サービスセンター 〒561 大阪府豊中市庄内栄町4-23-18 TEL.06-334-0335  
名古屋サービスセンター 〒450 名古屋市中村区名駅南1-24-30 名古屋三井ビル本館2F TEL.052-562-1345  
札幌サービスセンター 〒060 札幌市中央区北一条西5-2-9 北一条三井ビル TEL.011-232-2322  
仙台サービスセンター 〒980 仙台市青葉区本町2-17-27 仙台MF本町ビル301 TEL.022-264-1315  
金沢サービスセンター 〒920 石川県金沢市尾山町2-17 中屋三井ビル2F201号室 TEL.0762-21-7080  
広島サービスセンター 〒730 広島市中区大手町2-7-10 三井ビル9F TEL.082-245-4466  
高松サービスセンター 〒760 香川県高松市番町1-1-5 日本生命高松ビル新館3F TEL.0878-22-8803  
福岡サービスセンター 〒810 福岡市中央区天神4-2-20 天神幸ビル3F TEL.092-715-8100